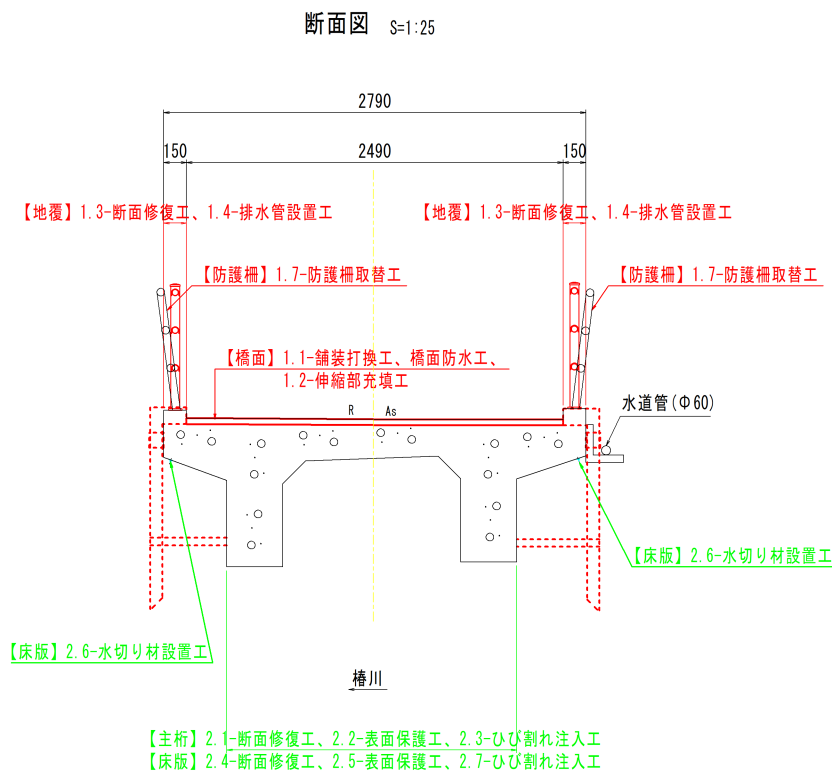
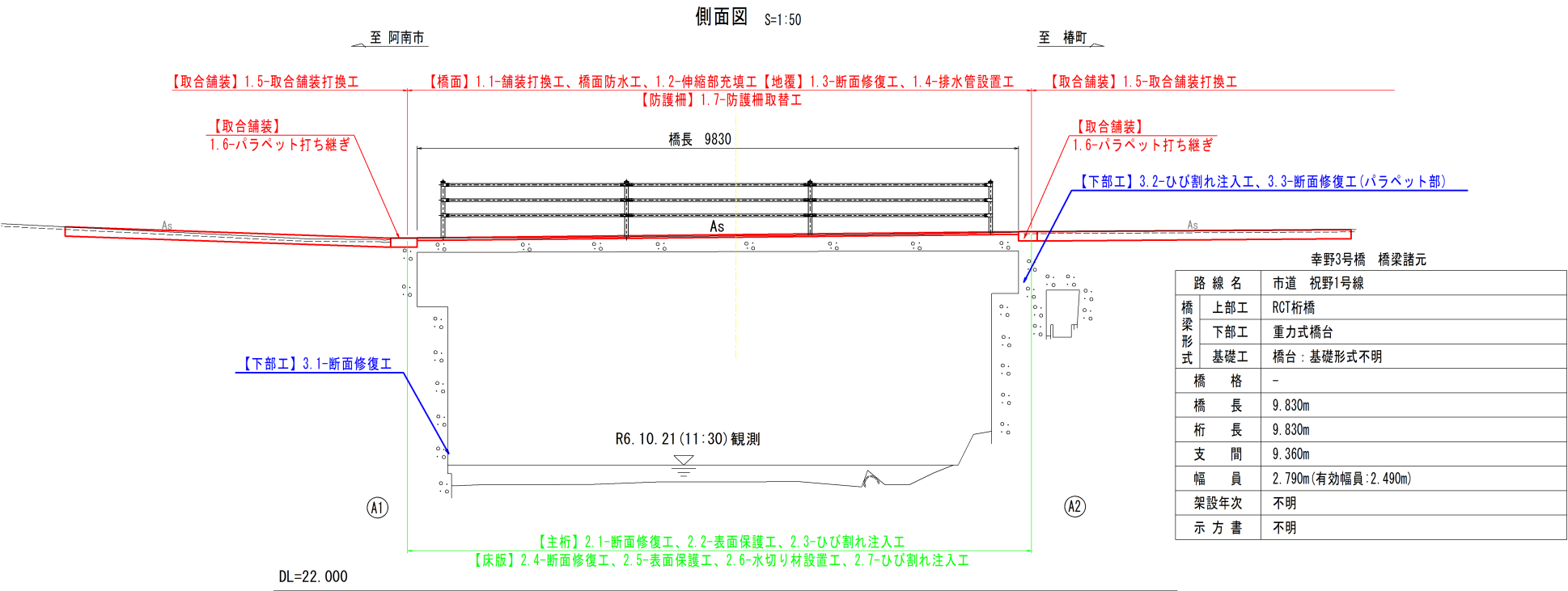
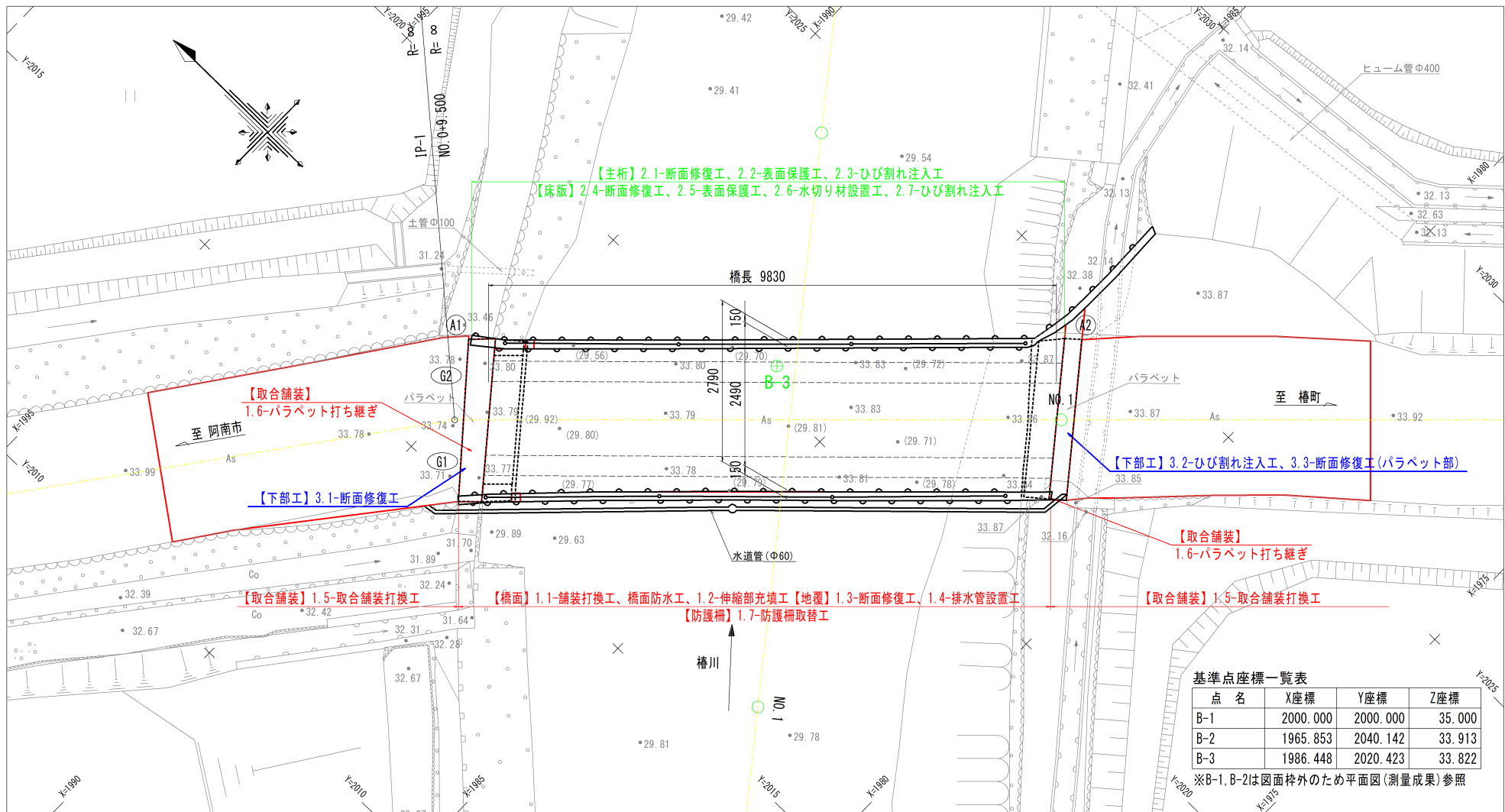


補修計画一般図



平面図 S=1:50

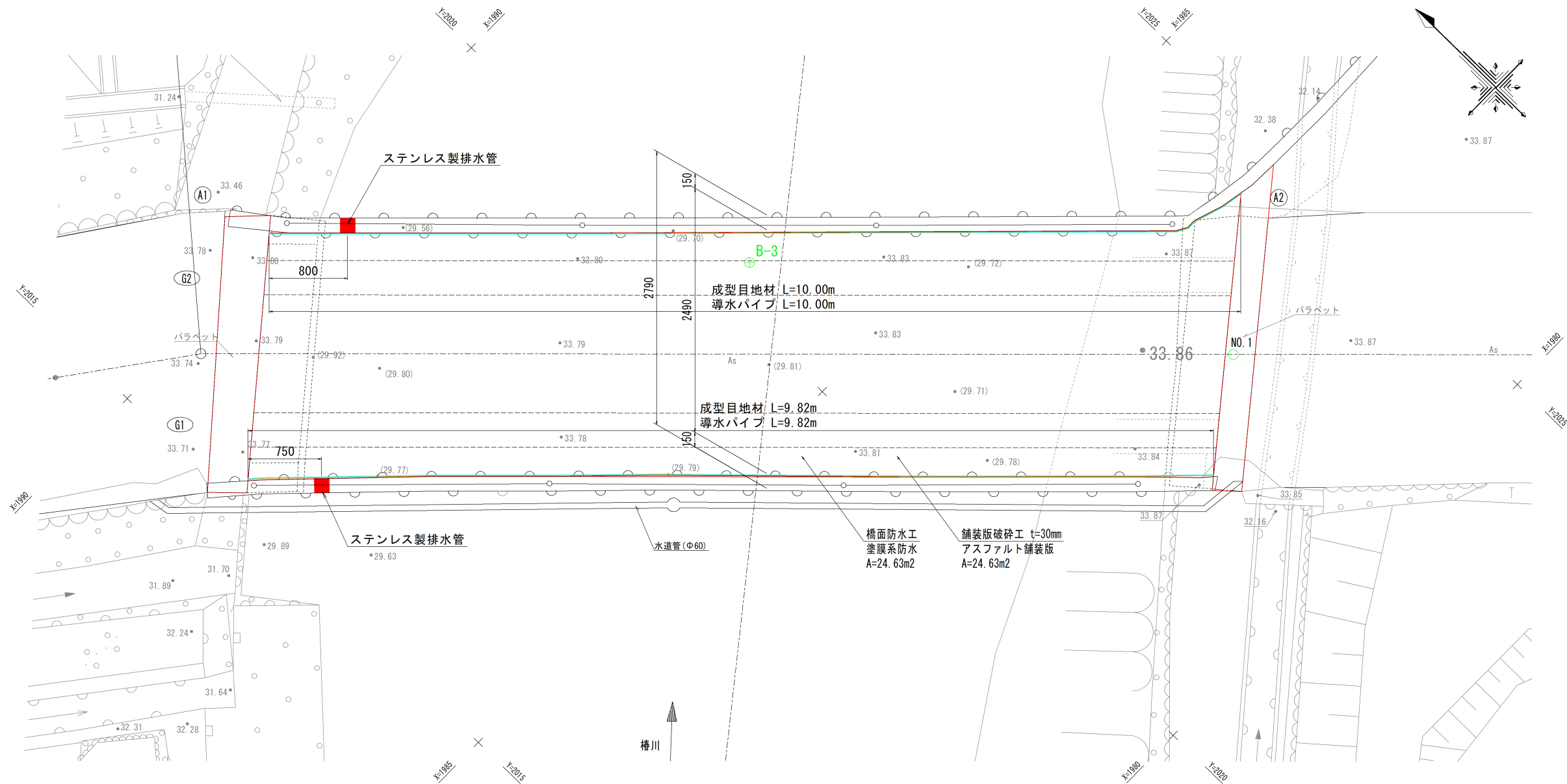


補修計画一覧表

部材区分		補修方法	適用
1. 橋面	舗装	1.1 舗装打換工、橋面防水工	・再生密粒度As混合物、塗膜系防水
		1.2 伸縮部充填工	・シール材
	地覆	1.3 断面修復工	・ポリマーセメントモルタル
		1.4 排水管設置工	・ステンレス製排水管
	取合舗装	1.5 取合舗装打換工	・コンクリート舗装 曲げ強度 4.5N/mm ²
2. 上部工		1.6 パラペット打ち継ぎ	・コンクリート σ28≧24N/mm ²
	防護柵	1.7 防護柵取替工	・BP式防護柵P種
	主桁	2.1 断面修復工	・垂硝酸リチウム混入 ポリマーセメントモルタル
		2.2 表面保護工	・シラン系表面含浸材
		2.3 ひび割れ注入工	・エポキシ樹脂系3種
	床版	2.4 断面修復工	・垂硝酸リチウム混入 ポリマーセメントモルタル
		2.5 表面保護工	・シラン系表面含浸材
		2.6 水切り材設置工	・水切り材(エチレンプロピレン系ゴム)
		2.7 ひび割れ注入工	・エポキシ樹脂系3種
3. 下部工	A1橋台	3.1 断面修復工	・ポリマーセメントモルタル
	A2橋台	3.2 ひび割れ注入工	・エポキシ樹脂系1種
		3.3 断面修復工(パラペット部)	・ポリマーセメントモルタル

令和8年度					
図面	補修計画一般図				縮尺
事業名	道路橋りょう整備事業				図示
工事名	市道祝野1号線(幸野3号橋)補修工事				図面番号
工事箇所	阿南市椿町祝野ほか				1 / 15
課長	補佐	係長	設計	製図	
阿南市建設部土木課					

橋面防水工計画図 S=1:25



損傷凡例		
ひび割れ	0.2mm未満	
	0.2~1.0mm未満	
	1.0mm以上	
鉄筋露出		
エフロレッセンス		
漏水・帯水		
うき		
剥離		
変形・欠損		
腐食		
その他		

舗装構成図

断面図 S=1:25

a部拡大図 S=1:5

基準点座標一覧表

点名	X座標	Y座標	Z座標
B-1	2000.000	2000.000	35.000
B-2	1965.853	2040.142	33.913
B-3	1986.448	2020.423	33.822

※B-1、B-2は図面枠外のため平面図(測量成果)参照

注記

- ・本図面は、現地計測により復元しているため、高精度でないことに留意すること。
- ・施工前に調査を実施し、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
- ・部材に漏水・遊離石灰が見受けられる場合はそれを除去し、部材面を十分に清掃すること。
- ・降雨時や施工面が湿潤状態の場合作業は中止し、乾燥状態になったことを確認して施工すること。
- ・施工面に不陸がある場合(断面修復後)、下地処理による整形を行うこと。

令和8年度					
図面	橋面防水工計画図				縮尺
事業名	道路橋りょう整備事業				図示
工事名	市道祝野1号線(幸野3号橋)補修工事				図面番号
工事箇所	阿南市椿町祝野ほか				2 / 15
課長	補佐	係長	設計	製図	
阿南市建設部土木課					

補修工法一覧表		
補修工法	記号：単位	通し番号 【記号No.】
断面修復工(左官工法)：鉄筋露出無し	DA 1： 7.9400m2	Da

補修数量

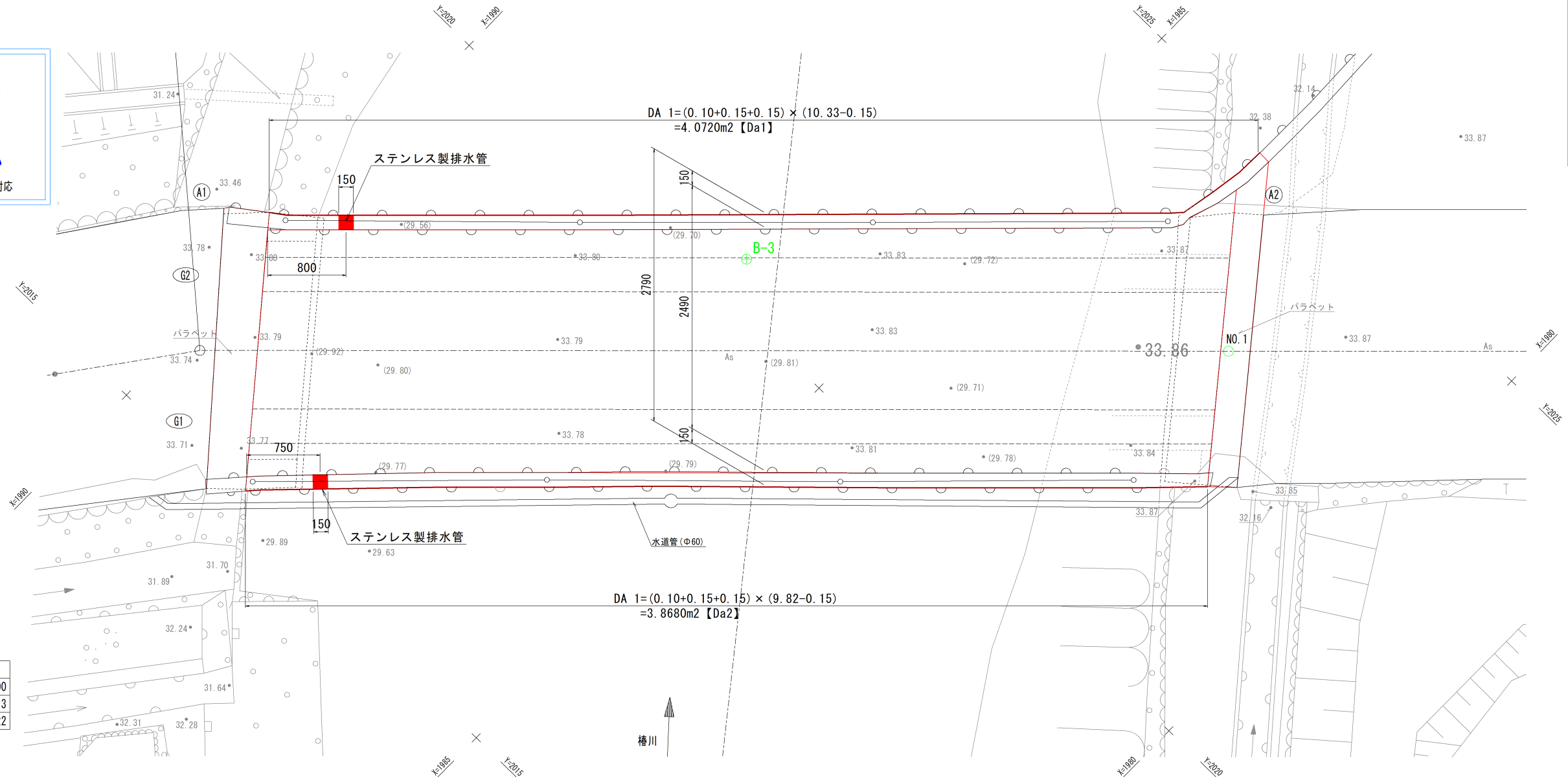
補修記号

通し番号

DA1=10.14m2 (D1)

※1. 補修記号→補修工法一覧表参照
2. 補修数量・通し番号→数量計算書と対応

損傷凡例		
ひび割れ	0.2mm未満	
	0.2～1.0mm未満	
	1.0mm以上	
鉄筋露出		
エフロレッセンス		
漏水・帯水		
うき		
剥離		
変形・欠損		
腐食		
その他		



点 名	X座標	Y座標	Z座標
B-1	2000.000	2000.000	35.000
B-2	1965.853	2040.142	33.913
B-3	1986.448	2020.423	33.822

断面修復工 (左官工法：鉄筋露出無し)

水道管 (Φ60)

150

100

As

150

300

令和8年度					
図面	地覆修補計画図				縮尺
事業名	道路橋りょう整備事業				図示
工事名	市道祝野1号線（幸野3号橋）補修工事				図面番号
工事箇所	阿南市椿町祝野ほか				3 / 15
課長	補佐	係長	設計	製図	
阿 南 市 建 設 部 土 木 課					

補修工法	記号：単位	通し番号 【記号No.】
ひび割れ注入工 (土木補修用エポキシ樹脂系 3種)	HI 1： 1.45m	Ca
ひび割れ充填工 (ポリマーセメントモルタル)	HI 2： 1.25m	Cb
断面修復工(左官工法)：鉄筋露出無し	DA 1： 1.7235m ²	Da
断面修復工(左官工法)：鉄筋露出有り	DA 2： 2.0750m ²	Db

補修数量

補修記号

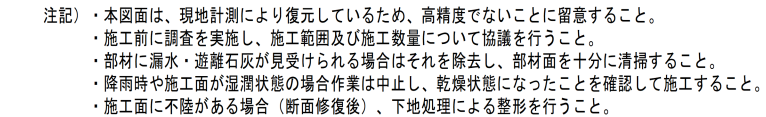
通し番号

DA=[0.14m² (D1)]

※1. 補修記号→補修工法一覧表参照
2. 補修数量・通し番号→数量計算書と対応



主桁02



損傷凡例		
ひび割れ	0.2mm未満	
	0.2～1.0mm未満	
	1.0mm以上	
鉄筋露出		
エフロレッセンス		
漏水・帯水		
うき		
剥離		
変形・欠損		
腐食		
その他		

令和 8 年 度						
図 面		主桁補修計画図			縮 尺	
事 業 名		道路橋りょう整備事業			図 示	
工 事 名		市道祝野1号線（幸野3号橋）補修工事			図面番号	
工事箇所		阿南市椿町祝野ほか			4 / 15	
課 長	補 佐		係 長		設 計	製 図
阿 南 市 建 設 部 土 木 課						

補修工法一覧表		
補修工法	記号：単位	通し番号 【記号No.】
断面修復工（左官工法）：鉄筋露出無し	DA 1： 0.2475m2	Da
断面修復工（左官工法）：鉄筋露出有り	DA 2： 0.0100m2	Db

・【 】は計画箇所の補修工法の通し番号を示す。（数量計算書参照）

補修数量
補修記号

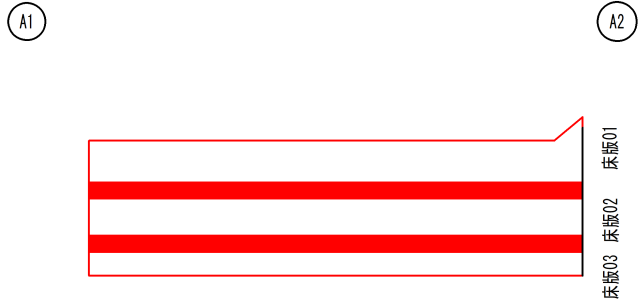
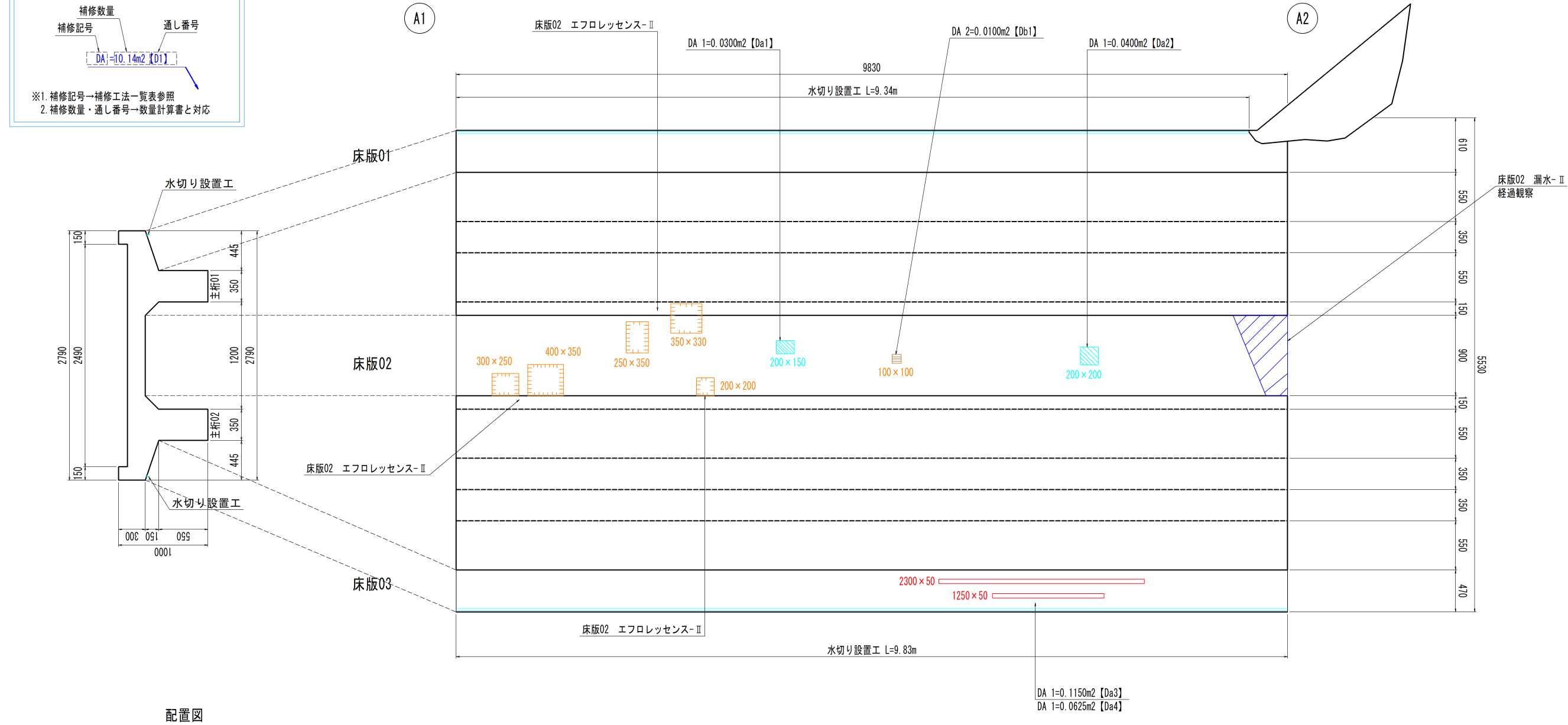
通し番号

DA1=0.14m2【D1】

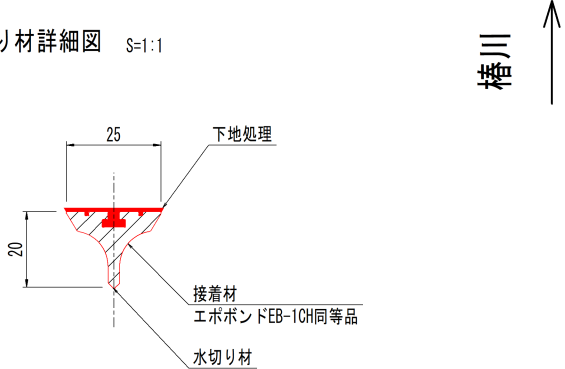
※1. 補修記号→補修工法一覧表参照
2. 補修数量・通し番号→数量計算書と対応

床版下面補修計画図 S=1:25

損傷凡例		
ひび割れ	0.2mm未満	
	0.2～1.0mm未満	
	1.0mm以上	
鉄筋露出		
エフロレッセンス		
漏水・帯水		
うき		
剥離		
変形・欠損		
腐食		
その他		



水切り材詳細図 S=1:1



注記）・本図面は、現地計測により復元しているため、高精度でないことに留意すること。
・施工前に調査を実施し、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
・部材に漏水・遊離石灰が見受けられる場合はそれを除去し、部材面を十分に清掃すること。
・降雨時や施工面が湿潤状態の場合作業は中止し、乾燥状態になったことを確認して施工すること。
・施工面に不陸がある場合（断面修復後）、下地処理による整形を行うこと。

令和8年度					
図面	床版下面補修計画図				縮尺
事業名	道路橋りょう整備事業				図示
工事名	市道祝野1号線（幸野3号橋）補修工事				図面番号
工事箇所	阿南市椿町祝野ほか				5 / 15
課長	補佐	係長	設計	製図	
阿南市建設部土木課					

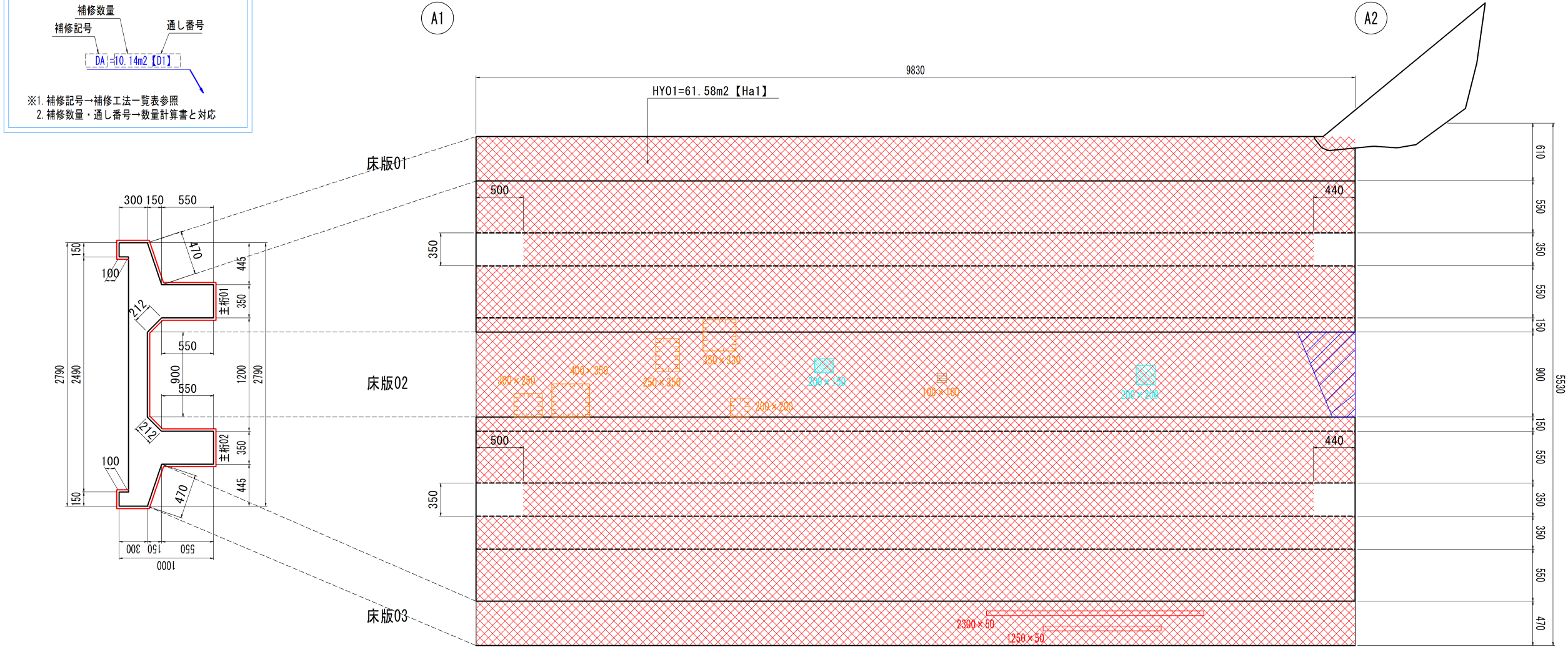
補修工法一覧表		
補修工法	記号：単位	通し番号 【記号No.】
表面含浸工（シラン系）	HY01： 64.03m2	【Ha】

・【 】は計画箇所（の）補修工法の通し番号を示す。（数量計算書参照）

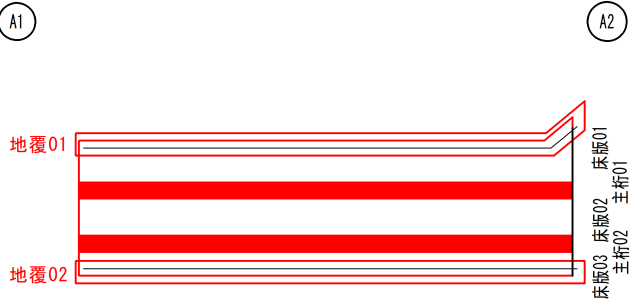
補修数量
補修記号
通し番号

DA=[0.14m2]【D1】

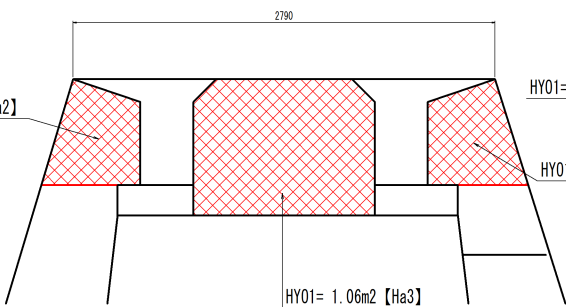
※1. 補修記号→補修工法一覧表参照
2. 補修数量・通し番号→数量計算書と対応



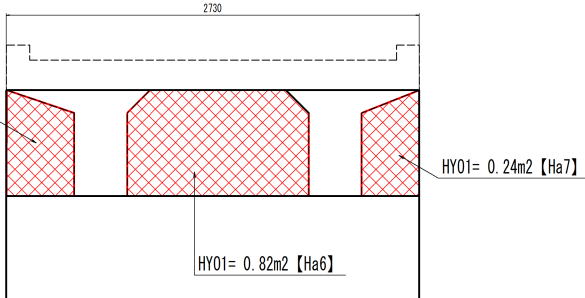
配置図



A1橋台
正面図



A2橋台
正面図



注記）・本図面は、現地計測により復元しているため、高精度でないことに留意すること。
・施工前に調査を実施し、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
・部材に漏水・遊離石灰が見受けられる場合はそれを除去し、部材面を十分に清掃すること。
・降雨時や施工面が湿潤状態の場合作業は中止し、乾燥状態になったことを確認して施工すること。
・施工面に不陸がある場合（断面修復後）、下地処理による整形を行うこと。

損傷凡例		
ひび割れ	0.2mm未満	
	0.2～1.0mm未満	
	1.0mm以上	
鉄筋露出		
エフロレッセンス		
漏水・帯水		
うき		
剥離		
変形・欠損		
腐食		
その他		

令和8年度					
図面	表面保護工計画図				縮尺
事業名	道路橋りょう整備事業				図示
工事名	市道祝野1号線（幸野3号橋）補修工事				図面番号
工事箇所	阿南市椿町祝野ほか				6 / 15
課長	補佐	係長	設計	製図	
阿南市建設部土木課					

下部工補修計画図（その1） S=1:15

A1橋台

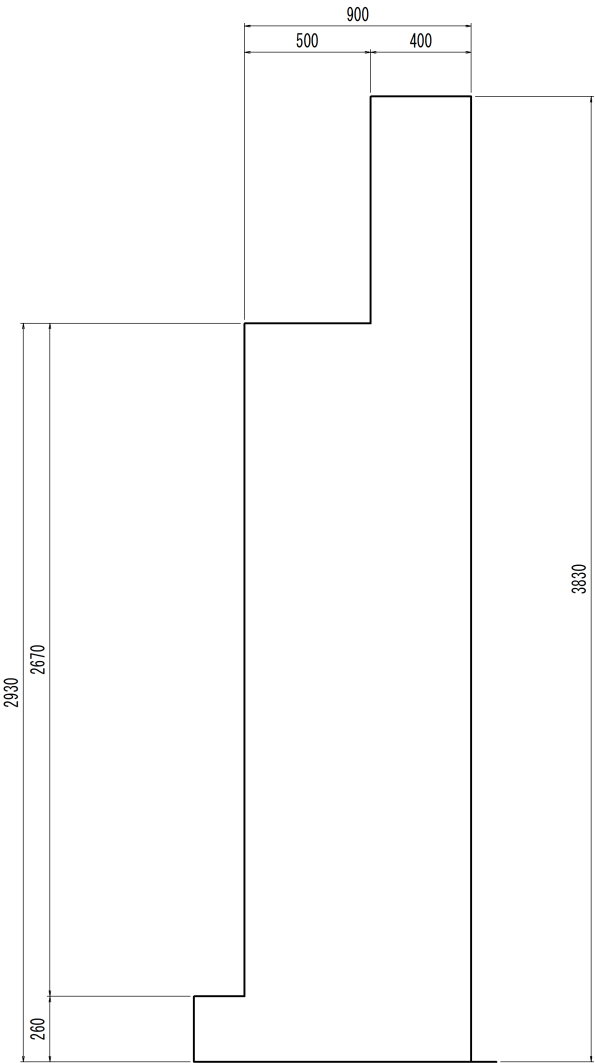
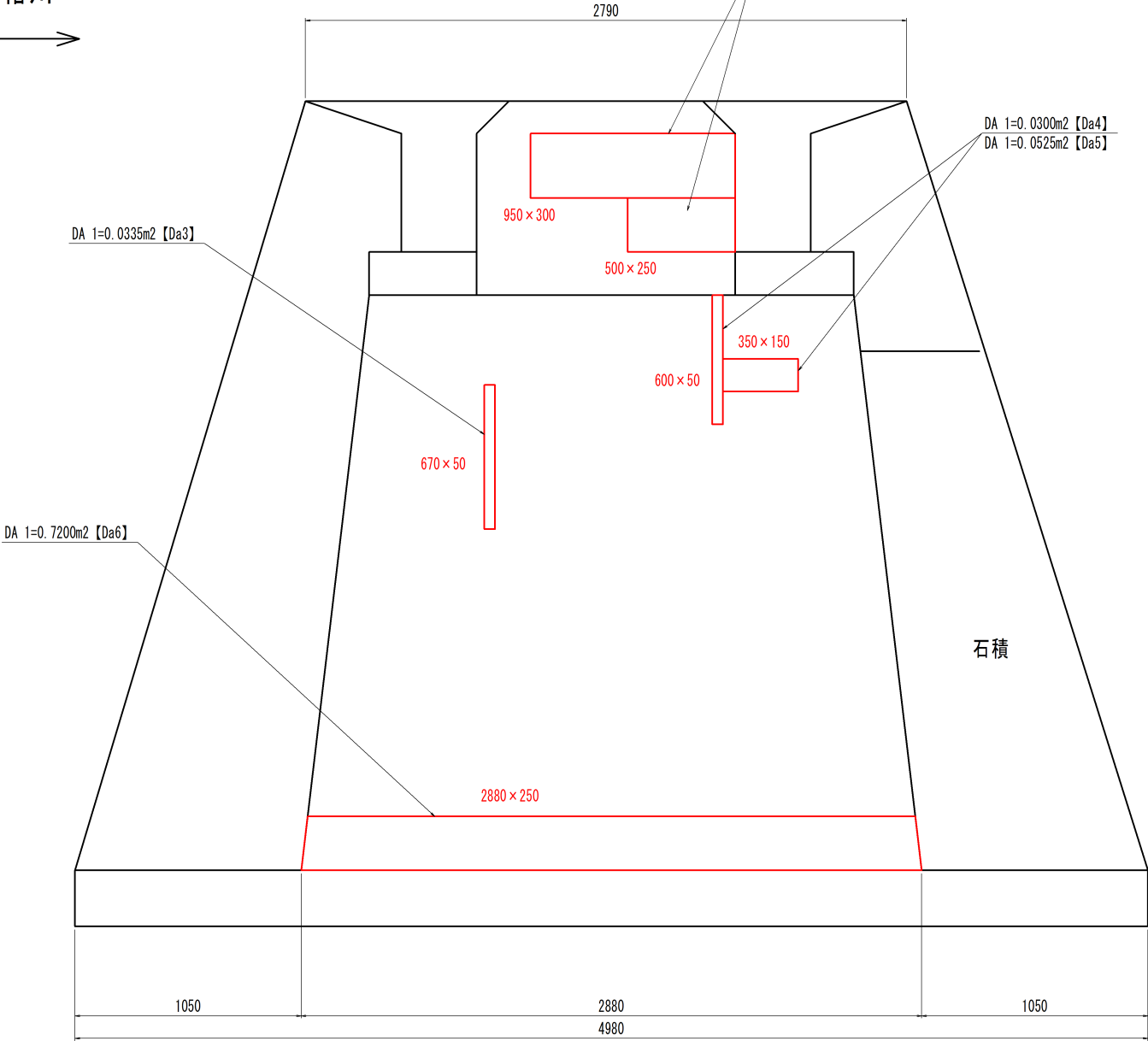
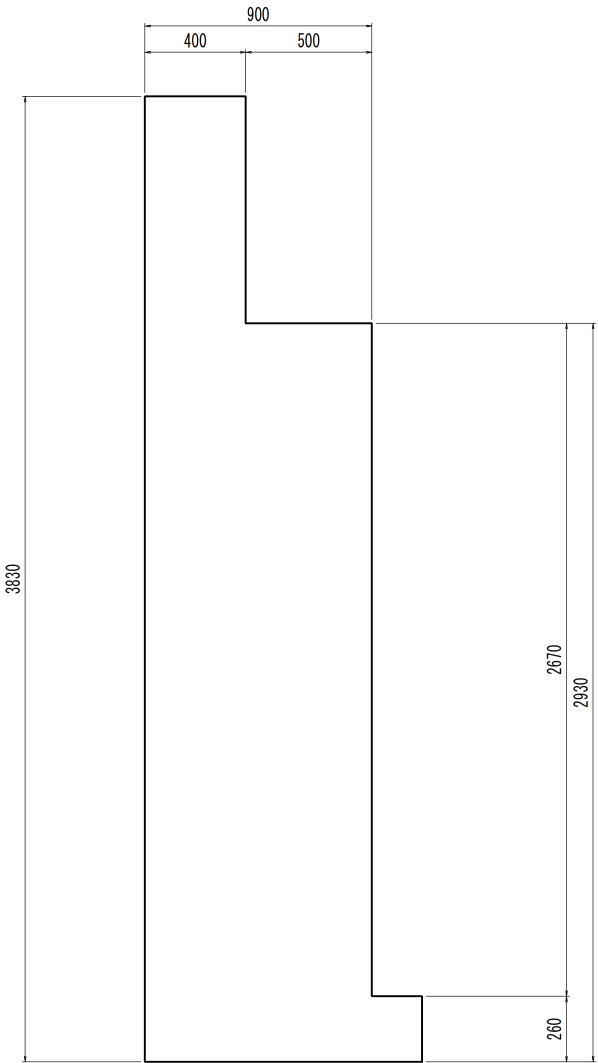
正面図

側面図（下流側）

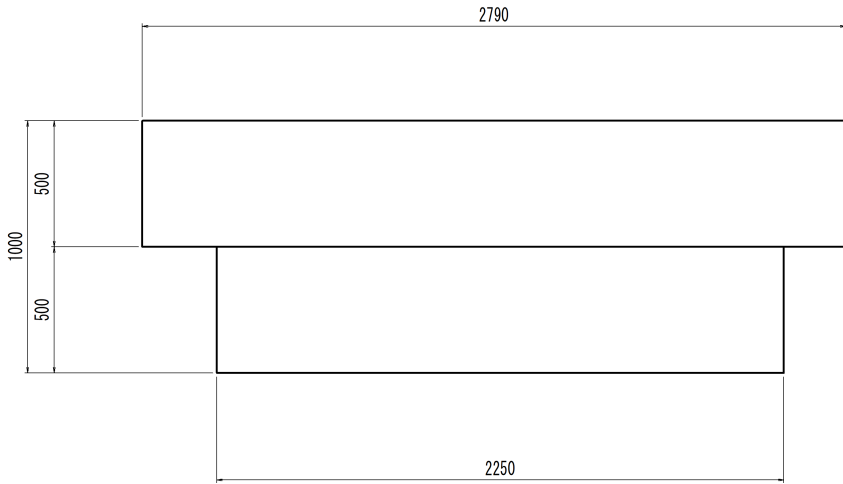
損傷凡例		
ひび割れ	0.2mm未満	—
	0.2～1.0mm未満	—
	1.0mm以上	—
鉄筋露出		
エフロレッセンス		
漏水・帯水		
うき		
剥離		
変形・欠損		
腐食		
その他		

側面図（上流側）

碇川



平面図

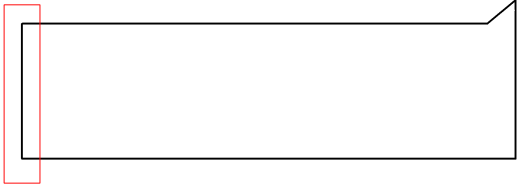


配置図

A1

A2

A1橋台

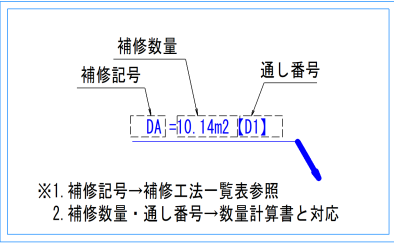


碇川

補修工法一覧表

補修工法	記号：単位	通し番号 【記号No.】
断面修復工（左官工法）：鉄筋露出無し	DA 1： 1.2460m2	Da

・【 】は計画箇所の補修工法の通し番号を示す。（数量計算書参照）



注記）・本図面は、現地計測により復元しているため、高精度でないことに留意すること。
・施工前に調査を実施し、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
・部材に漏水・遊離石灰が見受けられる場合はそれを除去し、部材面を十分に清掃すること。
・降雨時や施工面が湿潤状態の場合作業は中止し、乾燥状態になったことを確認して施工すること。
・施工面に不陸がある場合（断面修復後）、下地処理による整形を行うこと。

令和8年度					
図面	下部工補修計画図（その1）	縮尺			
事業名	道路橋りょう整備事業	図示			
工事名	市道祝野1号線（幸野3号橋）補修工事	図面番号			
工事箇所	阿南市碇町祝野ほか	7 / 15			
課長	補佐	係長	設計	製図	
阿南市建設部土木課					

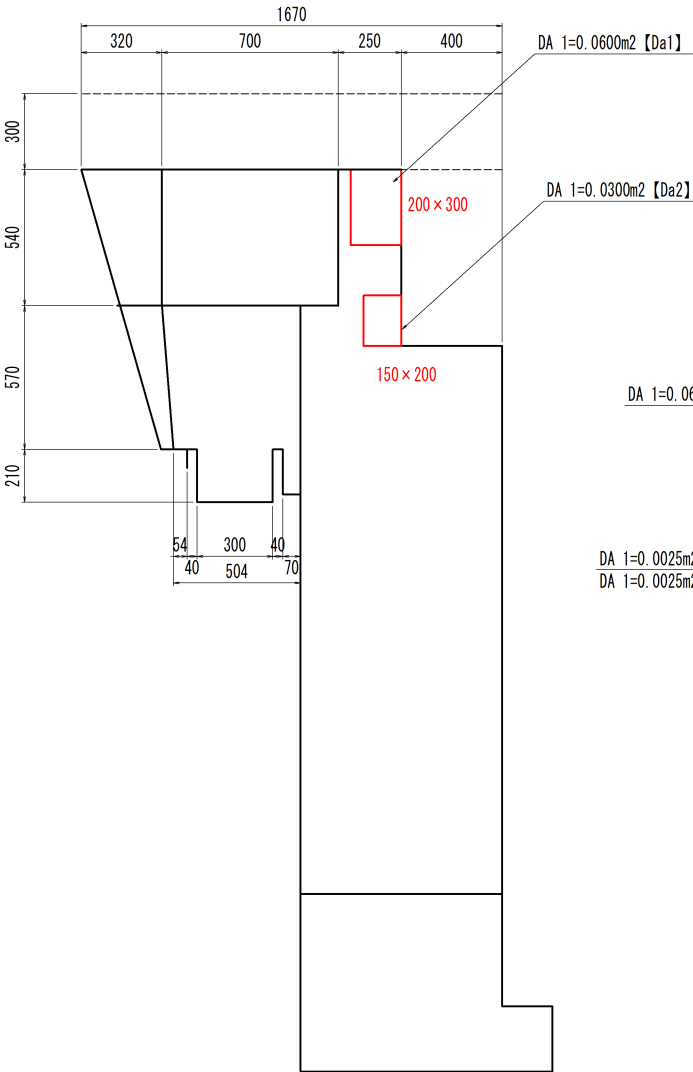
下部工補修計画図（その2）S=1:15

A2橋台

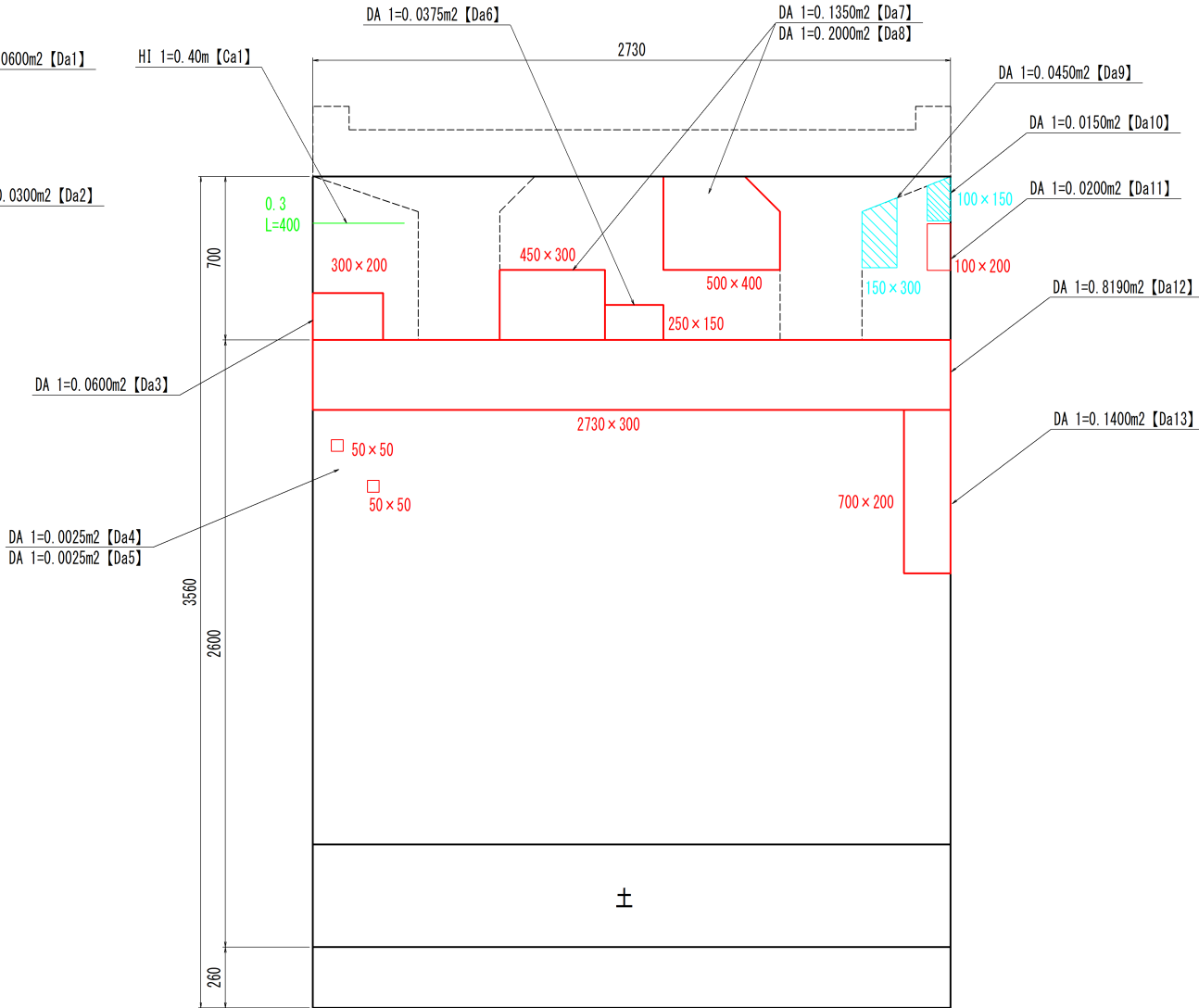
樁川



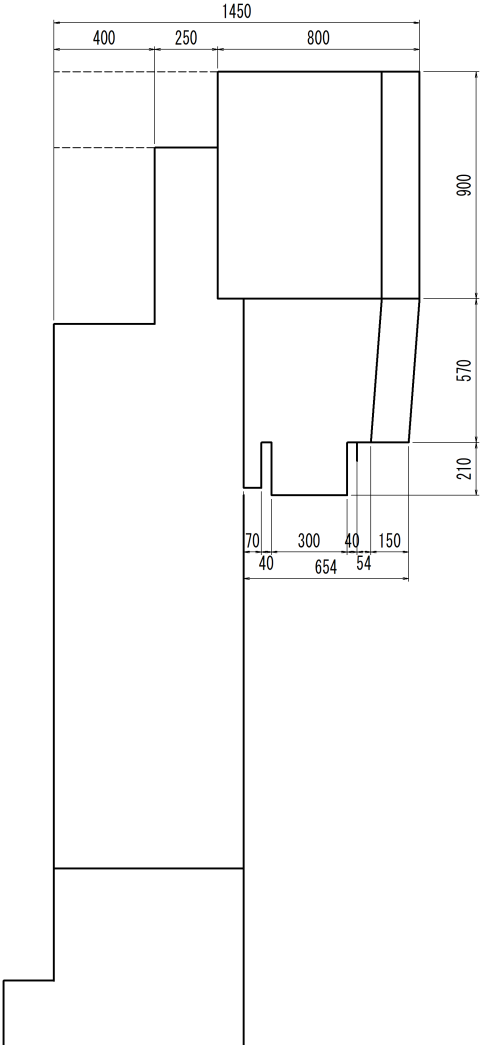
側面図（下流側）



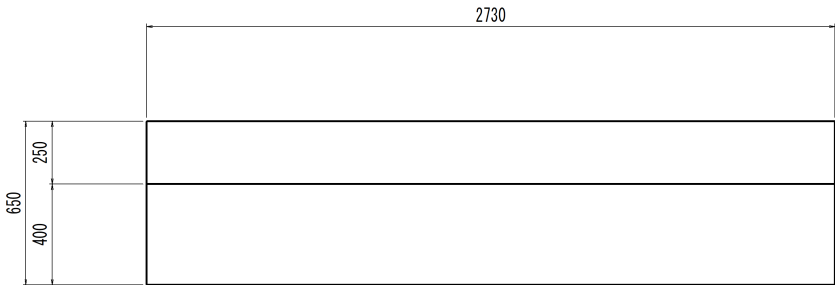
正面図



側面図（上流側）



平面図



配置図



損傷凡例		
ひび割れ	0.2mm未満	
	0.2~1.0mm未満	
	1.0mm以上	
鉄筋露出		
エフロレッセンス		
漏水・帯水		
うき		
剥離		
変形・欠損		
腐食		
その他		

補修工法一覧表

補修工法	記号：単位	通し番号【記号No.】
ひび割れ注工（土木補修用エポキシ樹脂系 1種）	HI 1： 0.40m	Ca
断面修復工（左官工法）：鉄筋露出無し	DA 1： 1.5665m2	Da

・【 】は計画箇所の補修工法の通し番号を示す。（数量計算書参照）

補修数量
補修記号
通し番号
DA1=10.14m2 [D11]

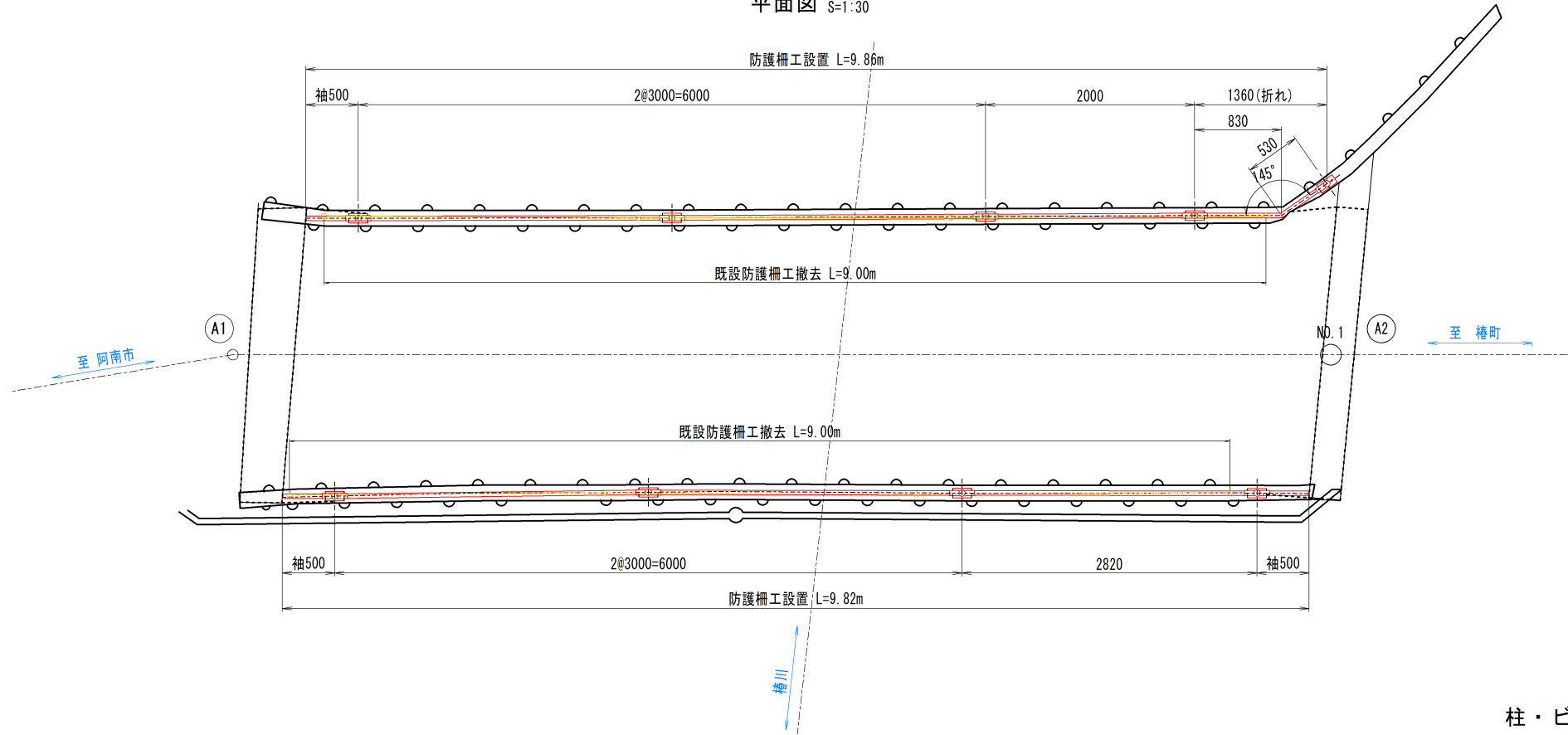
※1. 補修記号→補修工法一覧表参照
2. 補修数量・通し番号→数量計算書と対応

注記）・本図面は、現地計測により復元しているため、高精度でないことに留意すること。
・施工前に調査を実施し、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
・部材に漏水・遊離石灰が見受けられる場合はそれを除去し、部材面を十分に清掃すること。
・降雨時や施工面が湿潤状態の場合作業は中止し、乾燥状態になったことを確認して施工すること。
・施工面に不陸がある場合（断面修復後）、下地処理による整形を行うこと。

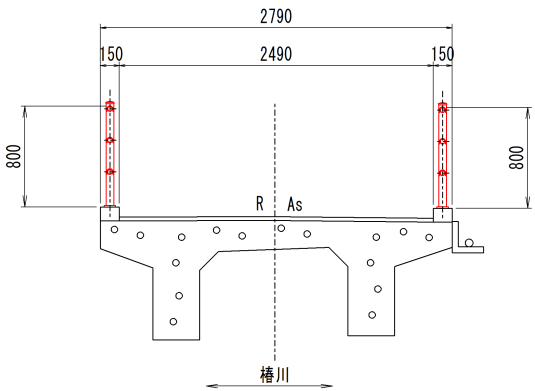
令和8年度					
図面	下部工補修計画図（その2）	縮尺			
事業名	道路橋りょう整備事業	図示			
工事名	市道祝野1号線（串野3号橋）補修工事	図面番号			
工事箇所	阿南市樁町祝野ほか	8 / 15			
課長	補佐	係長	設計	製図	
阿南市建設部土木課					

防護柵取替計画図

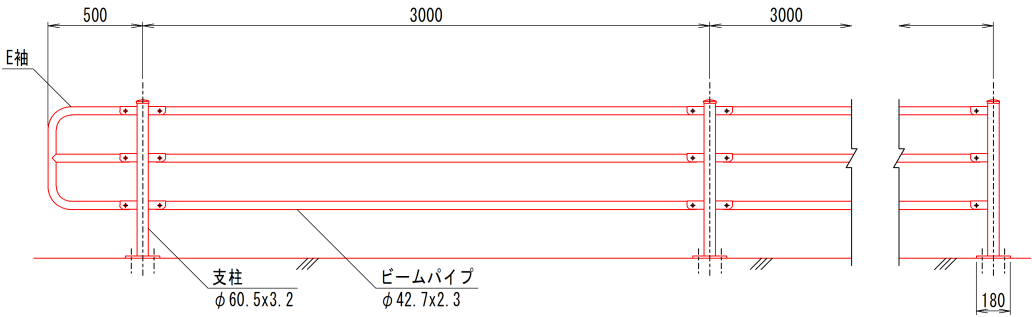
平面図 S=1:30



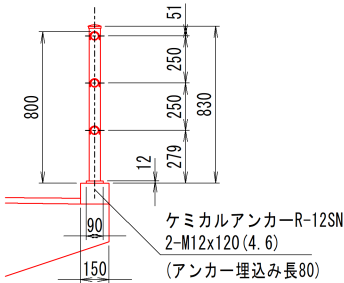
断面図 S=1:30



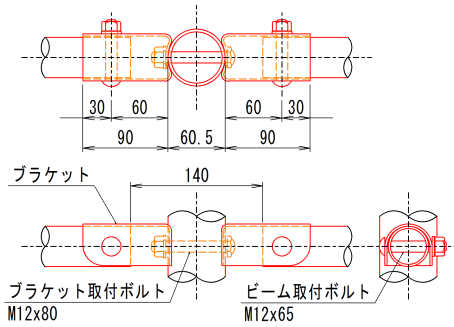
組立図 S=1:20



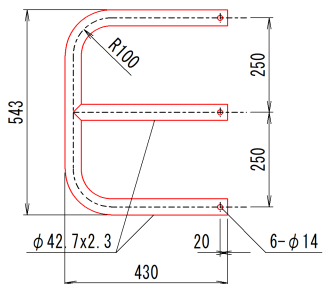
断面図 S=1:20



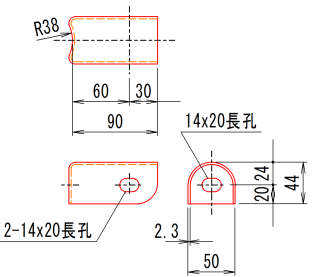
柱・ビーム取付詳細図 S=1:4



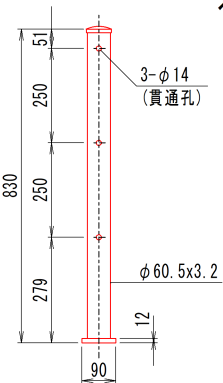
E袖加工図 S=1:10



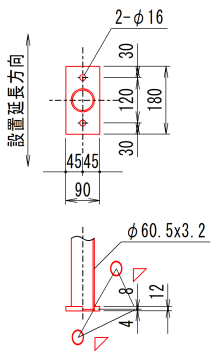
ブラケット S=1:4



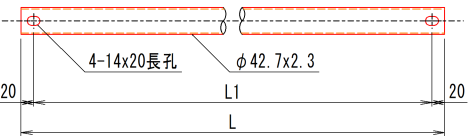
支柱 S=1:10



ベースプレート図 S=1:10



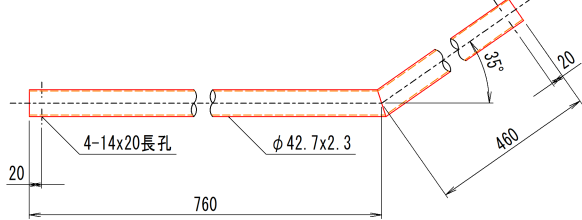
ビームパイプ S=1:6



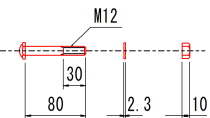
ビームパイプ加工表 (mm)

支柱間隔	L	L1
3000	2860	2820
2820	2680	2640
2000	1860	1820

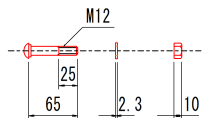
折れビームパイプ S=1:6



ブラケット取付ボルト S=1:5



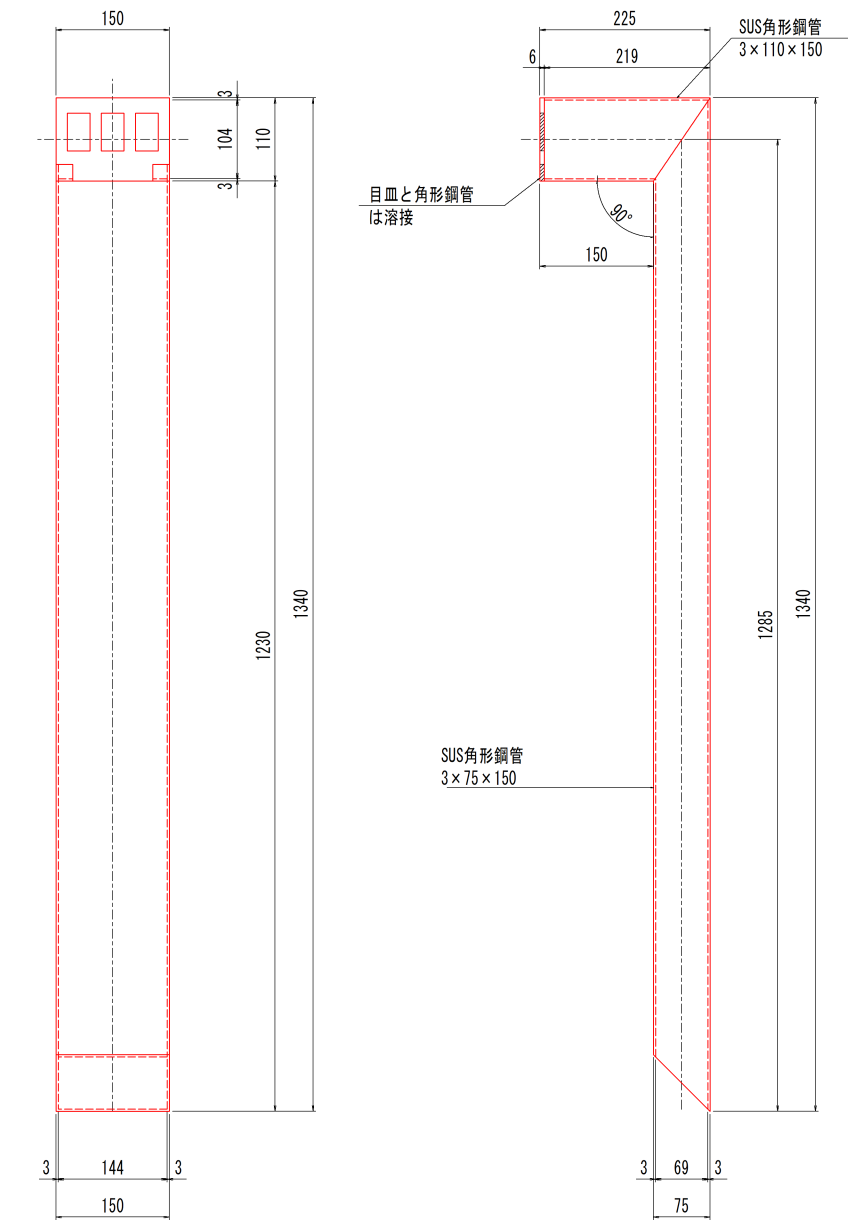
ビーム取付ボルト S=1:5



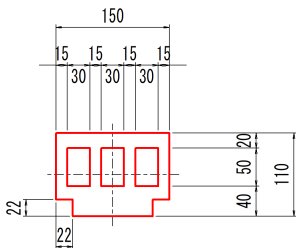
令和8年度					
図面	防護柵取替計画図				縮尺
事業名	道路橋りょう整備事業				図示
工事名	市道祝野1号線(幸野3号橋)補修工事				図面番号
工事箇所	阿南市椿町祝野ほか				9 / 15
課長	補佐	係長	設計	製図	
阿南市建設部土木課					

排水管設置工計画図

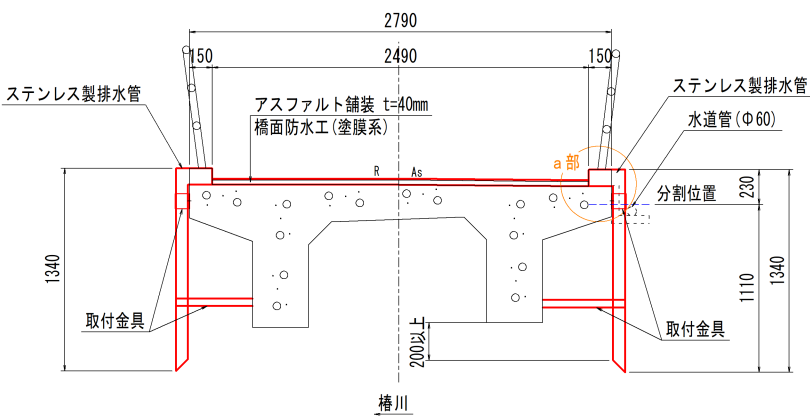
ステンレス製排水管詳細図 S=1:5
上流側・下流側



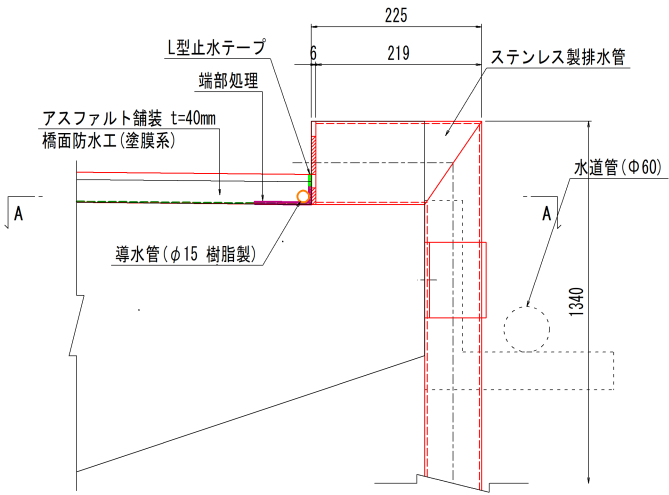
目皿詳細図 S=1:5
t=6mm



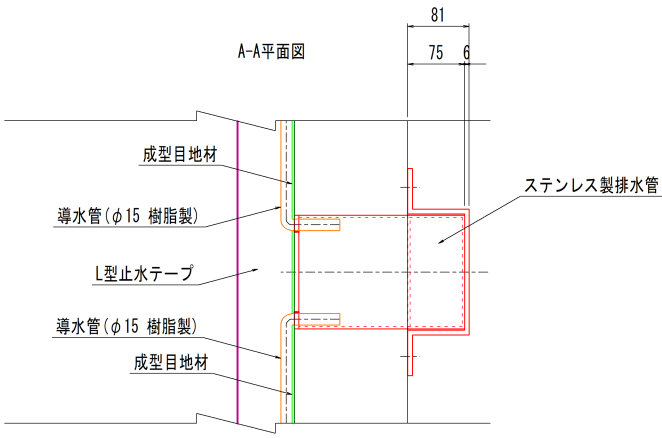
断面図 S=1:25



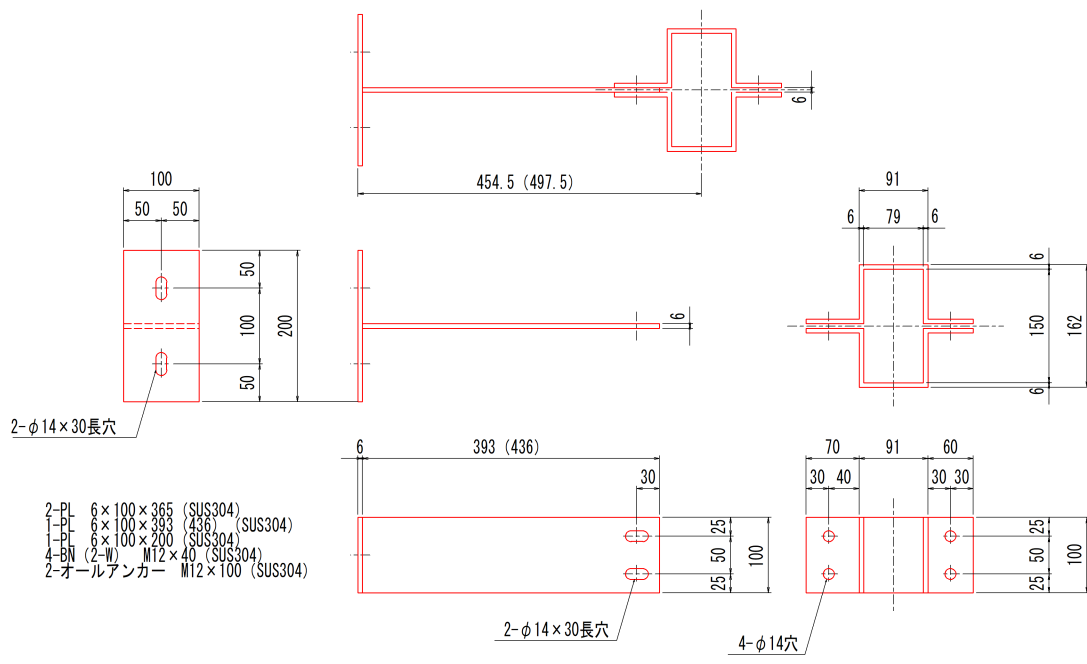
a部拡大図 S=1:5



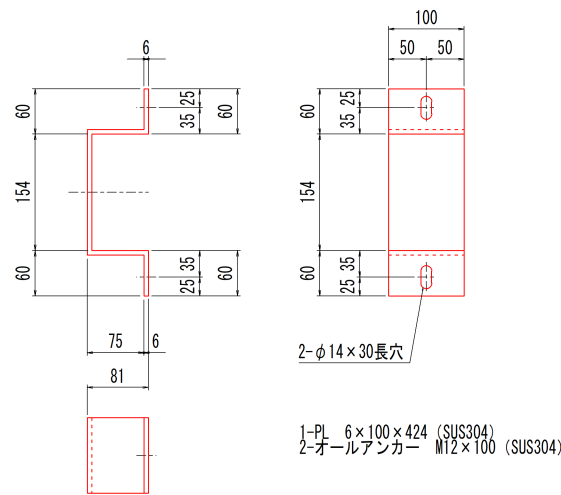
A-A平面図



取付金具 S=1:5



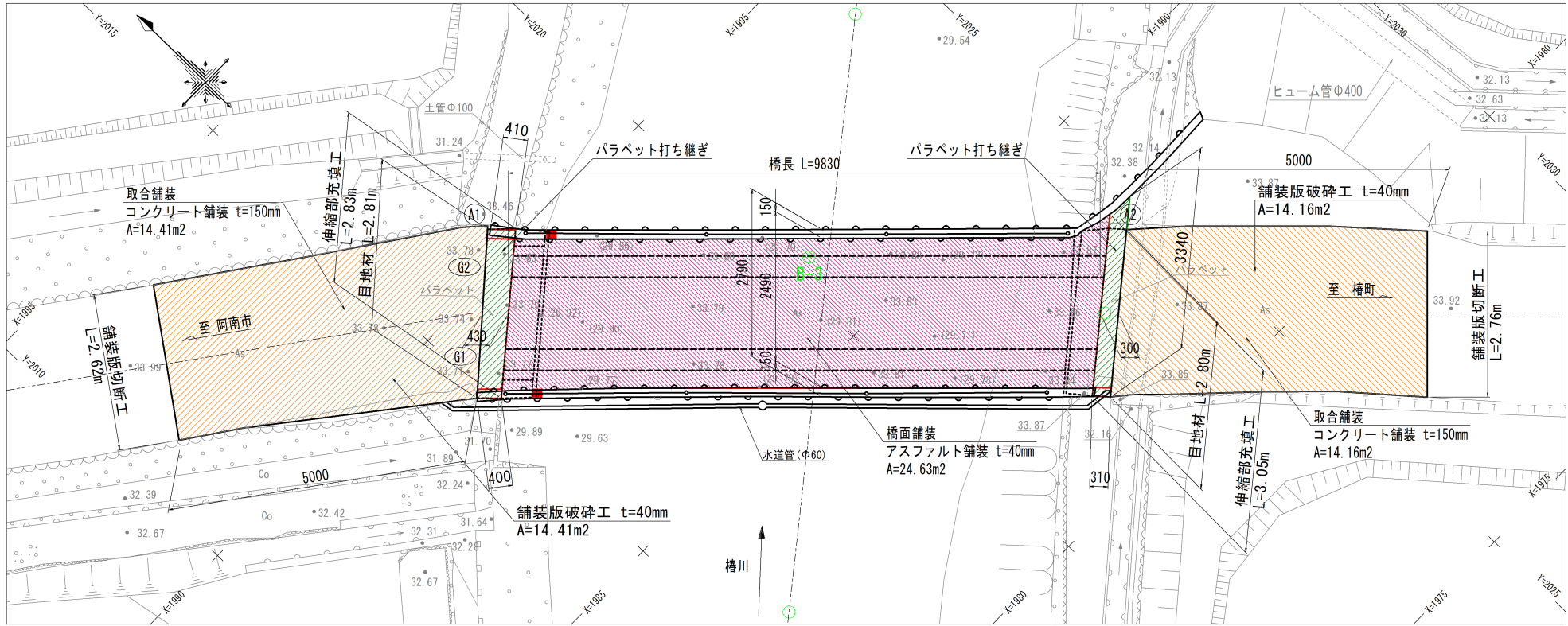
取付金具 S=1:5



令和8年度					
図面	排水管設置工計画図				縮尺
事業名	道路橋りょう整備事業				図示
工事名	市道祝野1号線(幸野3号橋)補修工事				図面番号
工事箇所	阿南市椿町祝野ほか				10 / 15
課長	補佐	係長	設計	製図	
阿南市建設部土木課					

舗装打換工計画図

平面図 S=1:50

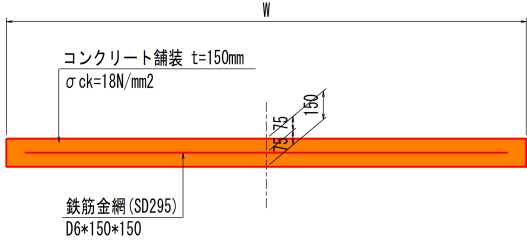


基準点座標一覧表

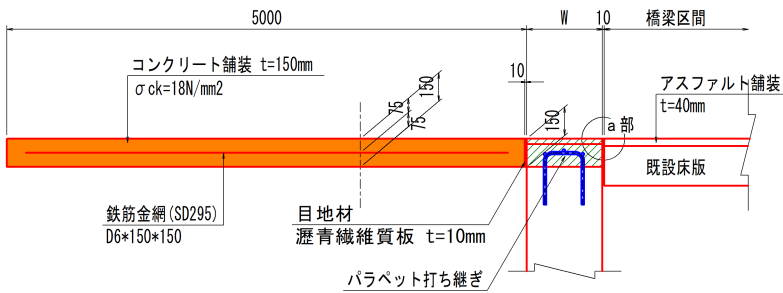
点 名	X座標	Y座標	Z座標
B-1	2000.000	2000.000	35.000
B-2	1965.853	2040.142	33.913
B-3	1986.448	2020.423	33.822

※B-1、B-2は図面枠外のため平面図(測量成果)参照

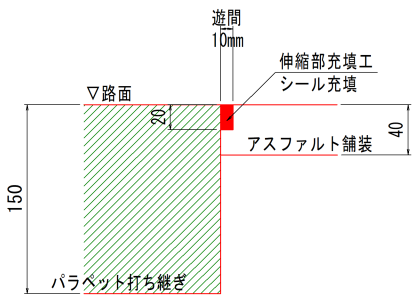
取合舗装断面図 S=1:20
道路横断方向



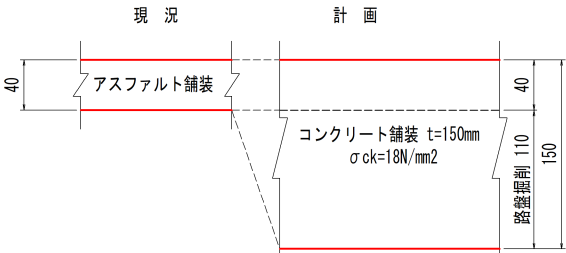
取合舗装断面図 S=1:20
道路縦断方向



a部拡大図 S=1:3

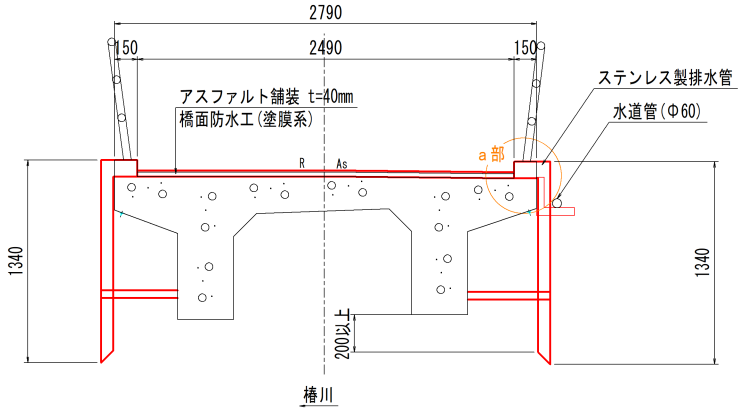


取合舗装 S=1:3

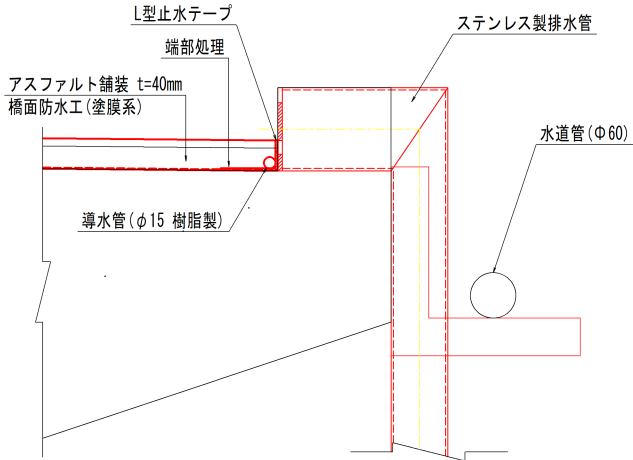


橋面舗装

断面図 S=1:25



a部拡大図 S=1:5



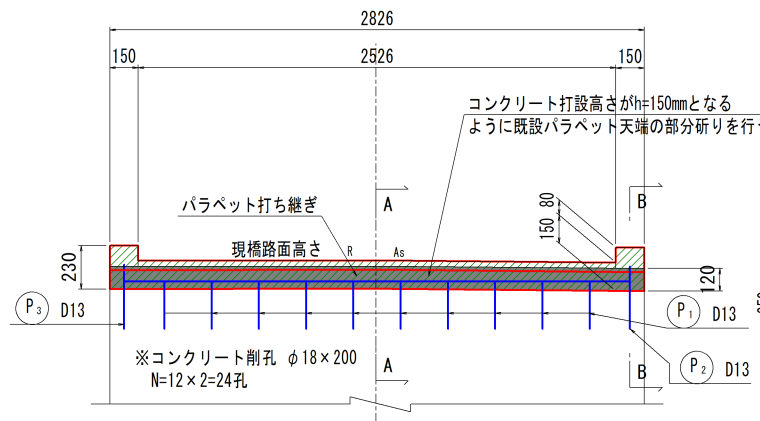
注記) ・本図面は、現地計測により復元しているため、高精度でないことに留意すること。
・施工前に調査を実施し、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
・部材に漏水・遊離石灰が見受けられる場合はそれを除去し、部材面を十分に清掃すること。
・降雨時や施工面が湿潤状態の場合作業は中止し、乾燥状態になったことを確認して施工すること。
・施工面に不陸がある場合(断面修復後)、下地処理による整形を行うこと。
・既設パラペット天端部のコンクリート研り後に既設の鉄筋を確認できた場合は、鉄筋の錆状況などを確認し、現況鉄筋の残存もしくは新設鉄筋を設置するか現場監督員と協議の上で決定すること。
・既設水道管φ60は半割タイプのVPφ75を重ね合わせて養生すること。

令和8年度				
図 面	舗装打換工計画図			縮 尺
事 業 名	道路橋りょう整備事業			図 示
工 事 名	市道祝野1号線(幸野3号橋)補修工事			図面番号
工事箇所	阿南市榑町祝野ほか			11 / 15
課 長	補 佐	係 長	設 計	製 図
阿 南 市 建 設 部 土 木 課				

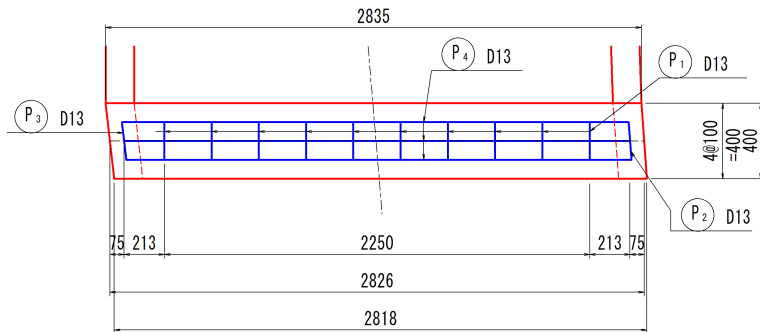
パラペット打継部詳細図

起点側パラペット打継部 S=1:20

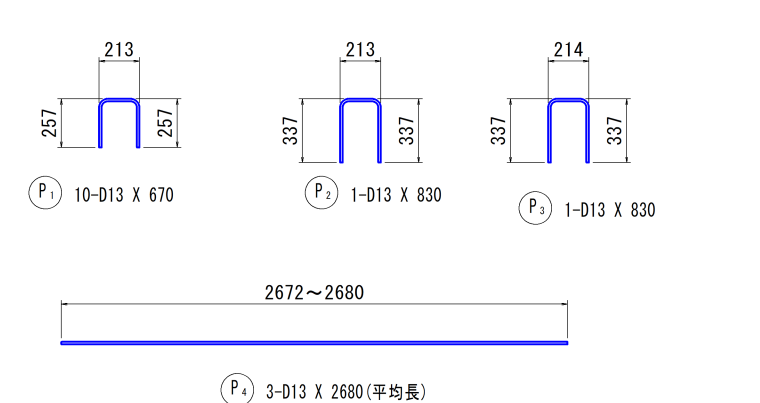
断面図



平面図

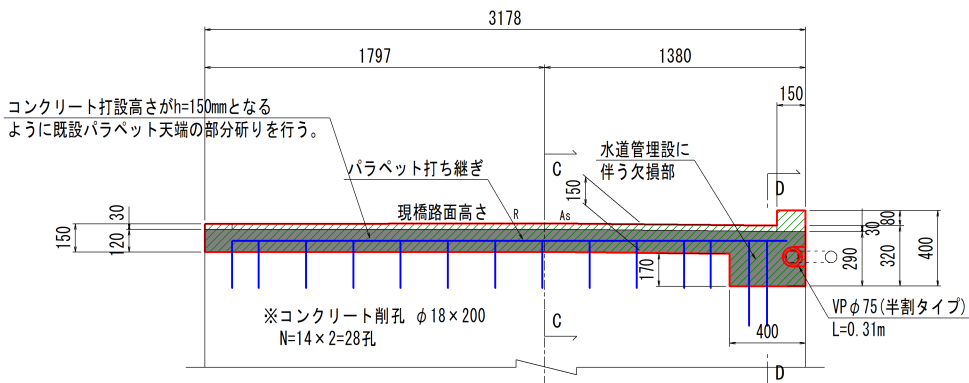


起点側パラペット打継部鉄筋加工図

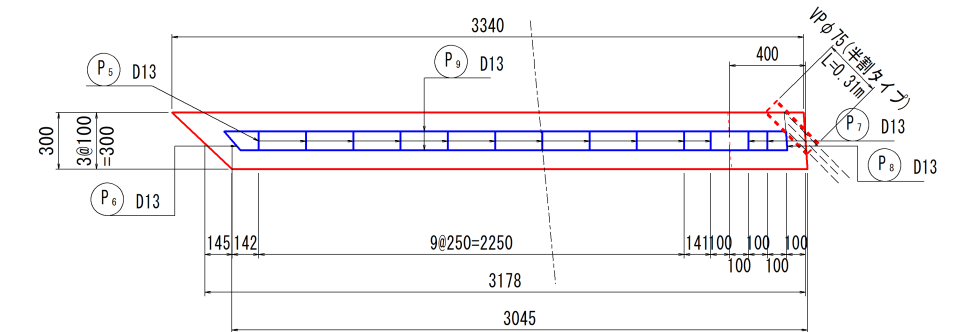


終点側パラペット打継部 S=1:20

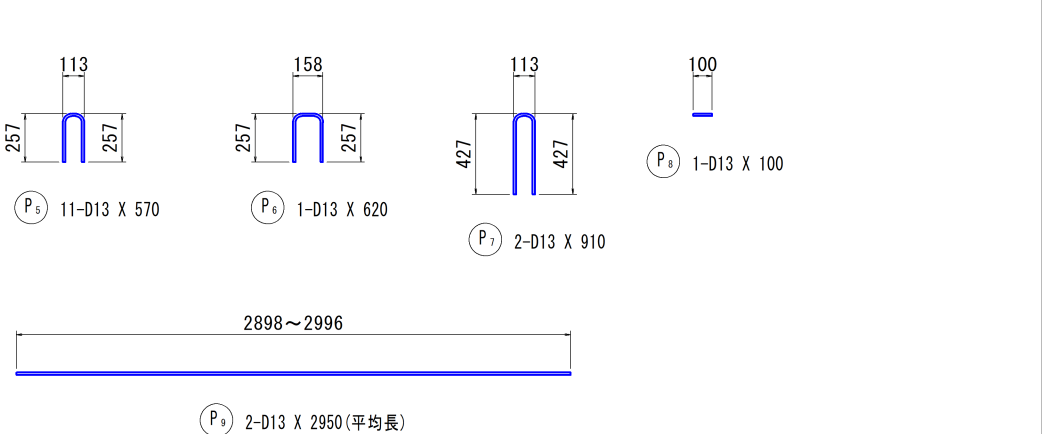
断面図



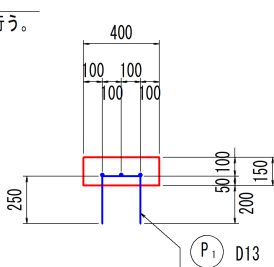
平面図



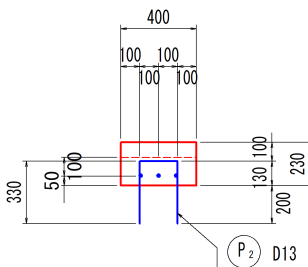
終点側パラペット打継部鉄筋加工図



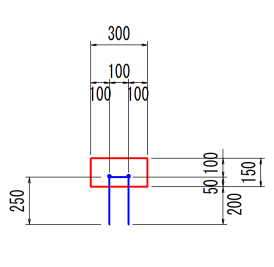
A-A断面図



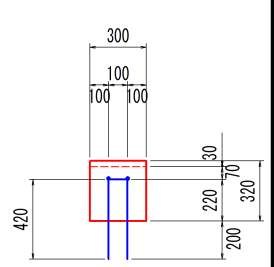
B-B断面図



C-C断面図



D-D断面図



鉄筋質量表

	記号	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
起点部	P ₁	D13	670	10	0.995	0.667	6.670	⌒ (平均長)
	P ₂	D13	830	1	0.995	0.826	0.826	⌒
	P ₃	D13	830	1	0.995	0.826	0.826	⌒
	差し筋						8.322	
	P ₄	D13	2680	3	0.995	2.667	8.001	—— (平均長)
	一般構造物						8.001	
終点部	P ₅	D13	570	11	0.995	0.567	6.237	∩
	P ₆	D13	620	1	0.995	0.617	0.617	∩
	P ₇	D13	910	2	0.995	0.905	1.810	∩
	差し筋						8.664	
	P ₈	D13	100	1	0.995	0.100	0.100	——
	P ₉	D13	2950	2	0.995	2.935	5.870	—— (平均長)
	一般構造物						5.970	
合計	SD345							
	差し筋 合計		D13	8.322 + 8.664 = 16.986 kg				
	一般構造物 合計		D13	8.001 + 5.970 = 13.971 kg				
	総質量			16.986 + 13.971 = 30.957 kg				

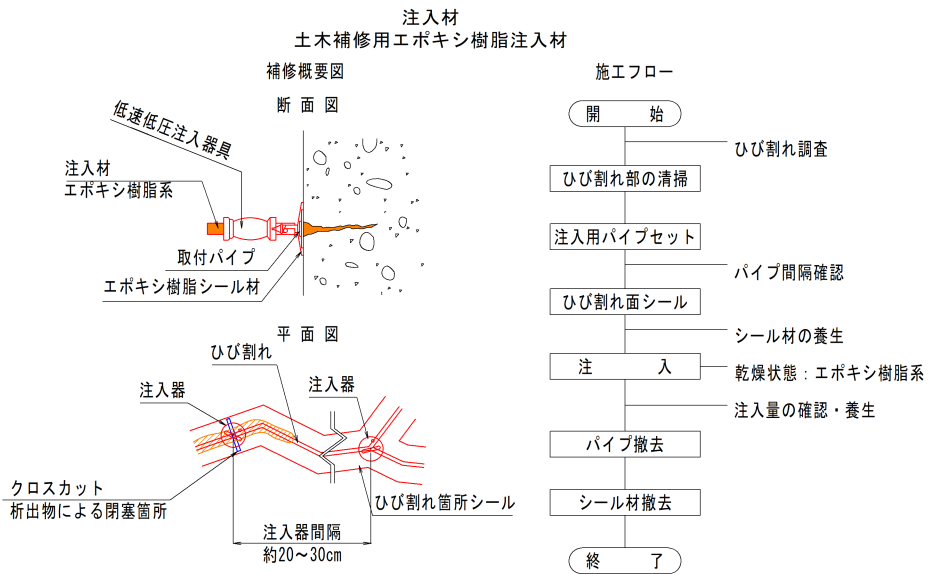
注記) ・本図面は、現地計測により復元しているため、高精度でないことに留意すること。
・施工前に調査を実施し、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
・部材に漏水・遊離石灰が見受けられる場合はそれを除去し、部材面を十分に清掃すること。
・降雨時や施工面が湿潤状態の場合作業は中止し、乾燥状態になったことを確認して施工すること。
・施工面に不陸がある場合(断面修復後)、下地処理による整形を行うこと。
・既設パラペット天端部のコンクリート削り後に既設の鉄筋が確認できた場合は、鉄筋の錆状況などを確認し、現況鉄筋の残存もしくは新設鉄筋を設置するか現場監督員と協議の上で決定すること。
・既設水道管φ60は半割タイプのVPφ75を重ね合わせて養生すること。

令和8年度					
図面	パラペット打継部詳細図				縮尺
事業名	道路橋りょう整備事業				図示
工事名	市道祝野1号線(幸野3号橋)補修工事				図面番号
工事箇所	阿南市椿町祝野ほか				12 / 15
課長	補佐	係長	設計	製図	
阿南市建設部土木課					

補修工法要領図

ひび割れ補修工(注入工法)：H11

ひび割れ補修工(注入工法)： 0.2～1.0mm未満のひび割れにエポキシ樹脂系の材料を注入して、防水性、耐久性を向上させ、劣化因子の進入を防ぐ工法である。

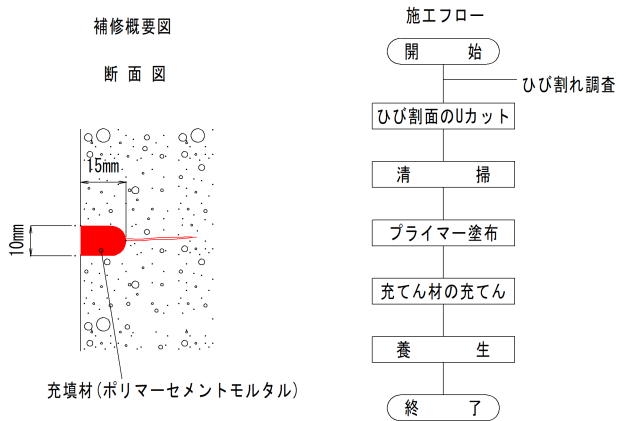


適用箇所	材料
ひびわれ進行が無く、構造物が剛性を必要とする場合(下部工等)	土木補修用エポキシ樹脂系 1種
ひびわれ進行が無く、構造物が変形する可能性がある場合(上部工等)	土木補修用エポキシ樹脂系 3種

注記) ひび割れ表面に析出物のある場合
表面の析出物を除去し、ひび割れに直交する切り込み
(クロスカット：深さ1～2mm程度)を入れ、この空隙に
注入器を設置すること。

ひび割れ補修工(充填工法)：H12

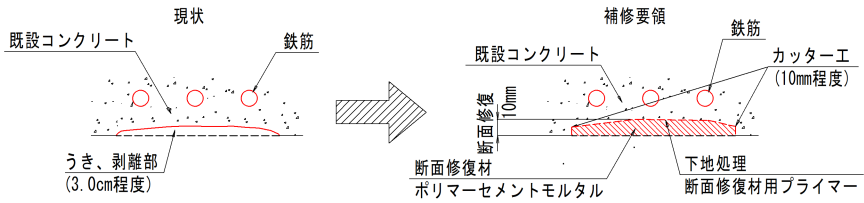
ひび割れ補修工(充填工法)： 1.0mm以上の比較的大きな幅のひび割れの補修に適する工法で
ひび割れに沿ってU字形にコンクリートをカットし、その部分
に補修材を充填する工法である。



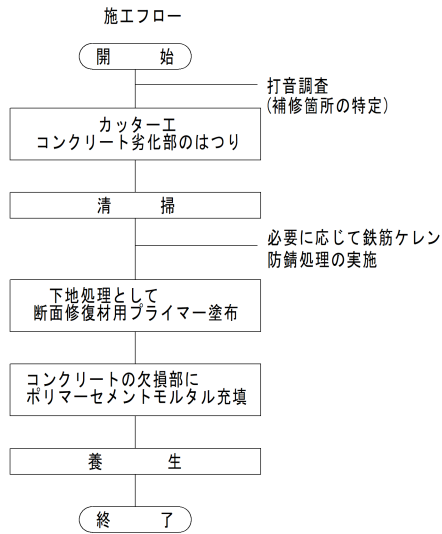
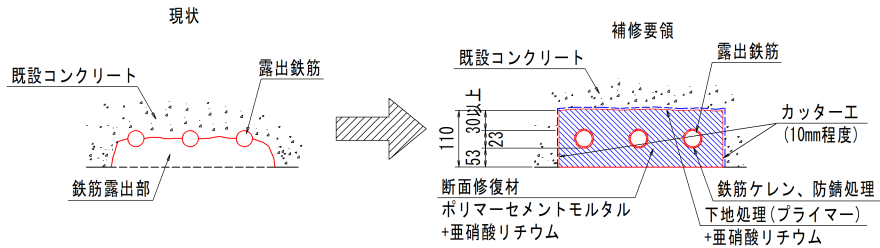
断面修復工(左官仕上げ工法)：DA1、DA2

断面修復工：既設コンクリートのうき、剥離、鉄筋露出箇所等に対し、劣化コンクリート部を
除去した後に、ポリマーセメントモルタルを用いて断面を修復する工法。

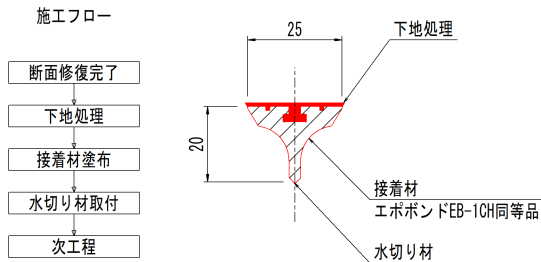
〈鉄筋露出なし〉(DA1)



〈鉄筋露出あり〉(DA2)



水切り材詳細図 S=1:1

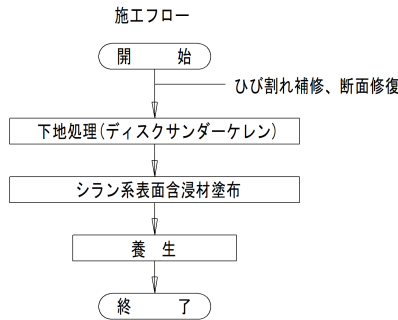
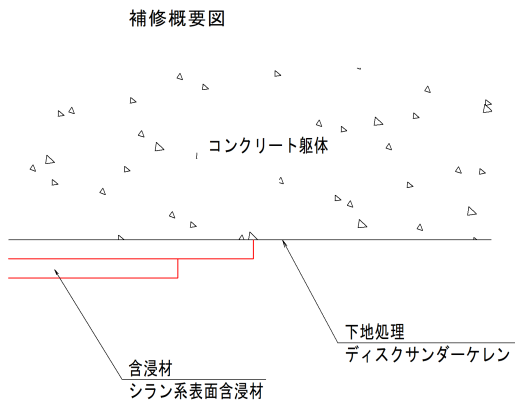


表面含浸工：HY0

シラン系含浸材塗布工法 (アクアシール1400同等品)

表面含浸工・・・・・・既設コンクリート表面に含浸系の表面含浸材を塗布する
ことで、コンクリート表面の空隙・0.2mm未満のひび割れ
を充填し、水密性を向上させることで、外部からの水や塩
分の侵入を抑制する。

適用箇所・・・・・・地覆、床版
(0.20kg/m² ロス率10%未考慮)

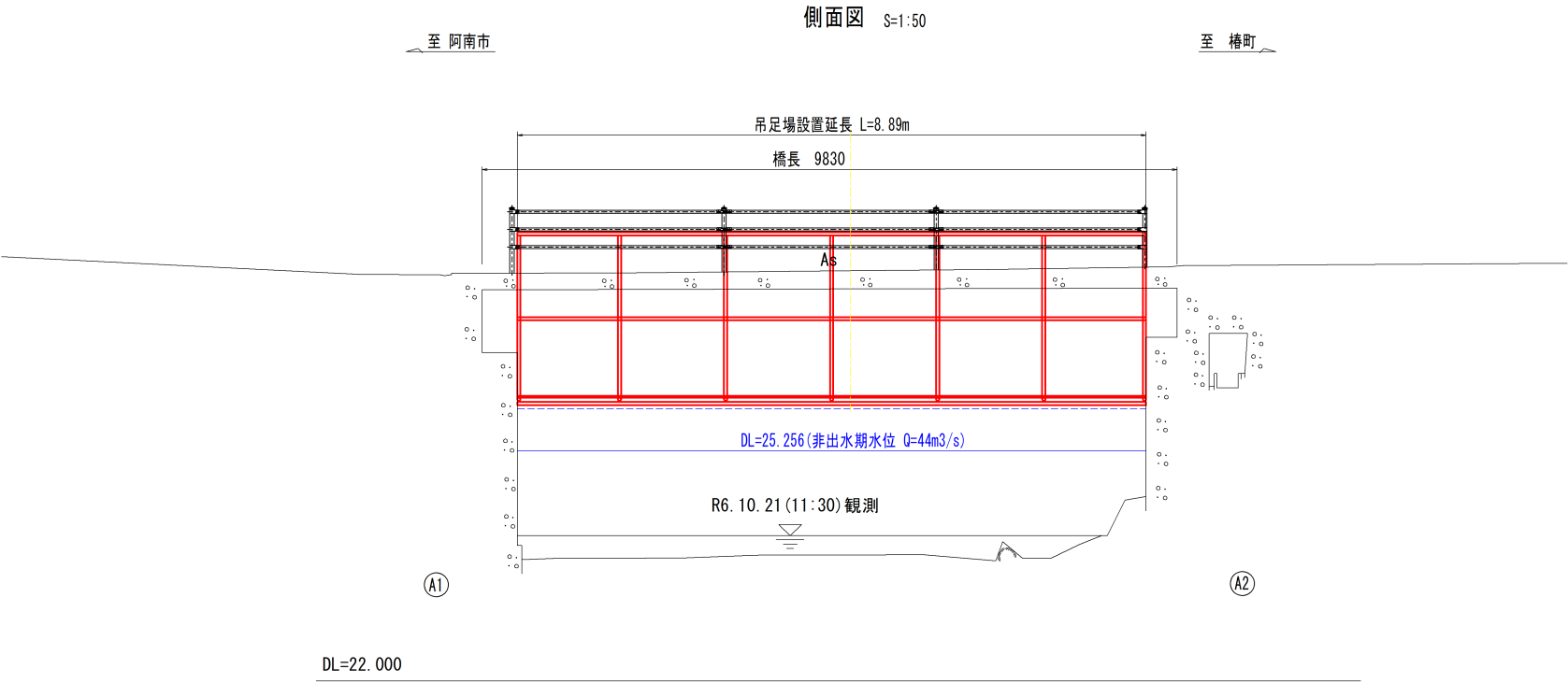


注記) 塗布量については、使用材料の標準使用量に準じること。
1回で規定量が塗布できない場合は複数回塗布し、規定量を満足させること。

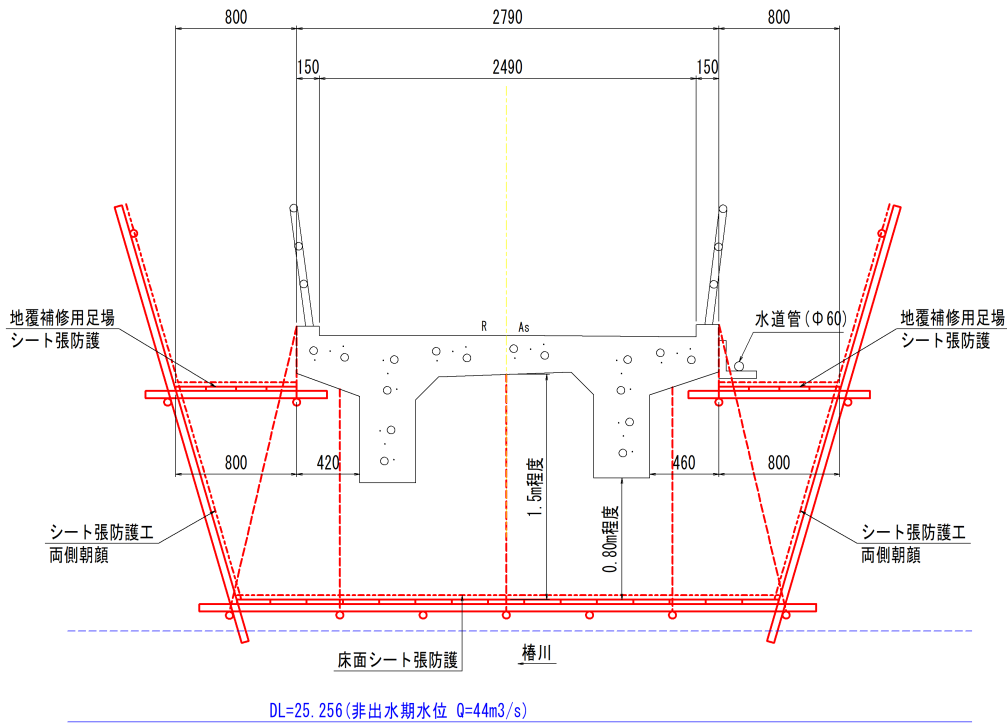
令和8年度					
図 面	補修工法要領図				縮 尺
事 業 名	道路橋りょう整備事業				図 示
工 事 名	市道祝野1号線(幸野3号橋)補修工事				図面番号
工事箇所	阿南市椿町祝野ほか				13 / 15
課 長	補 佐	係 長	設 計	製 図	
阿 南 市 建 設 部 土 木 課					

仮設工計画図（その1）参考図

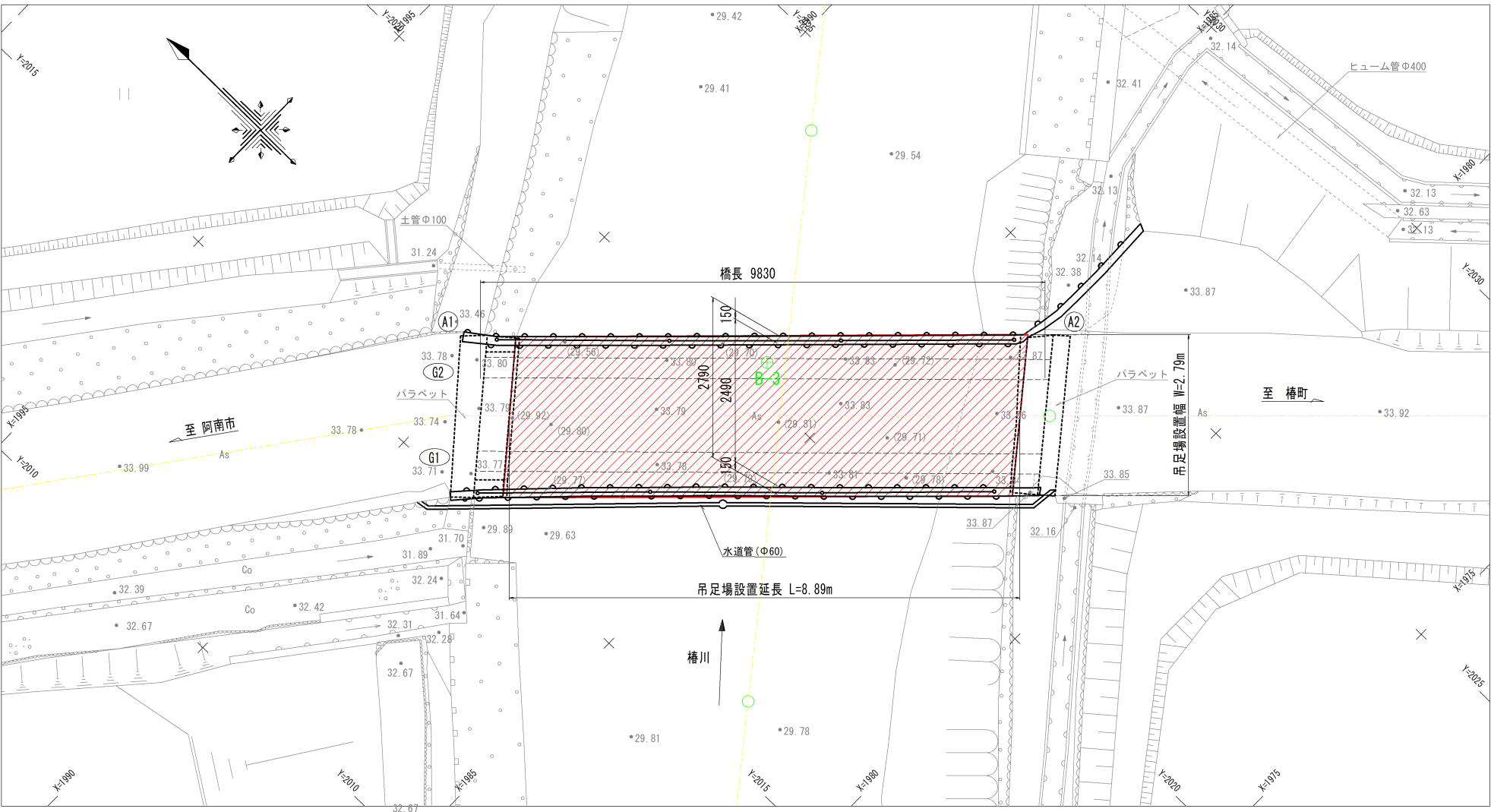
側面図 S=1:50



断面図 S=1:25



平面図 S=1:50

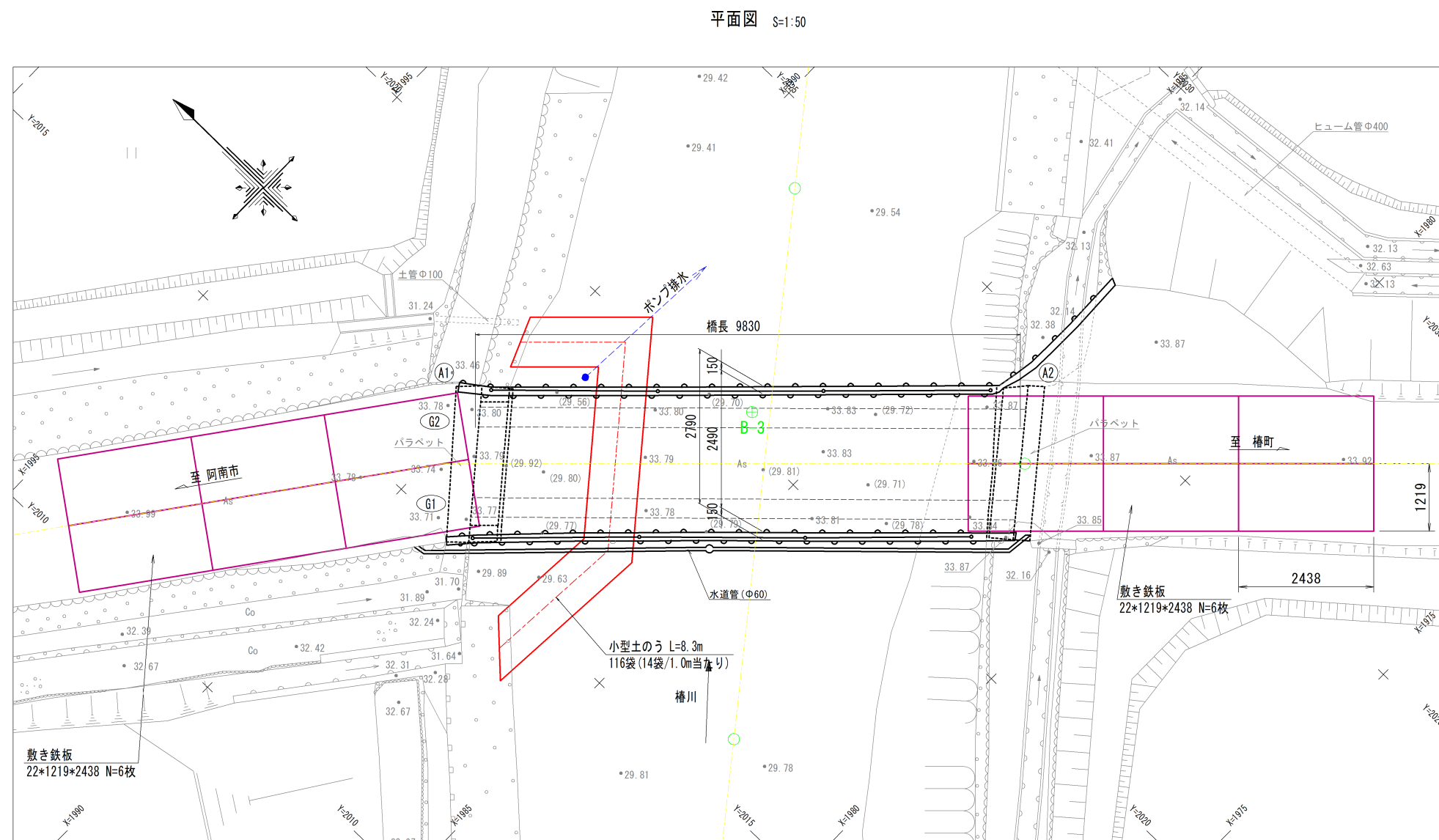
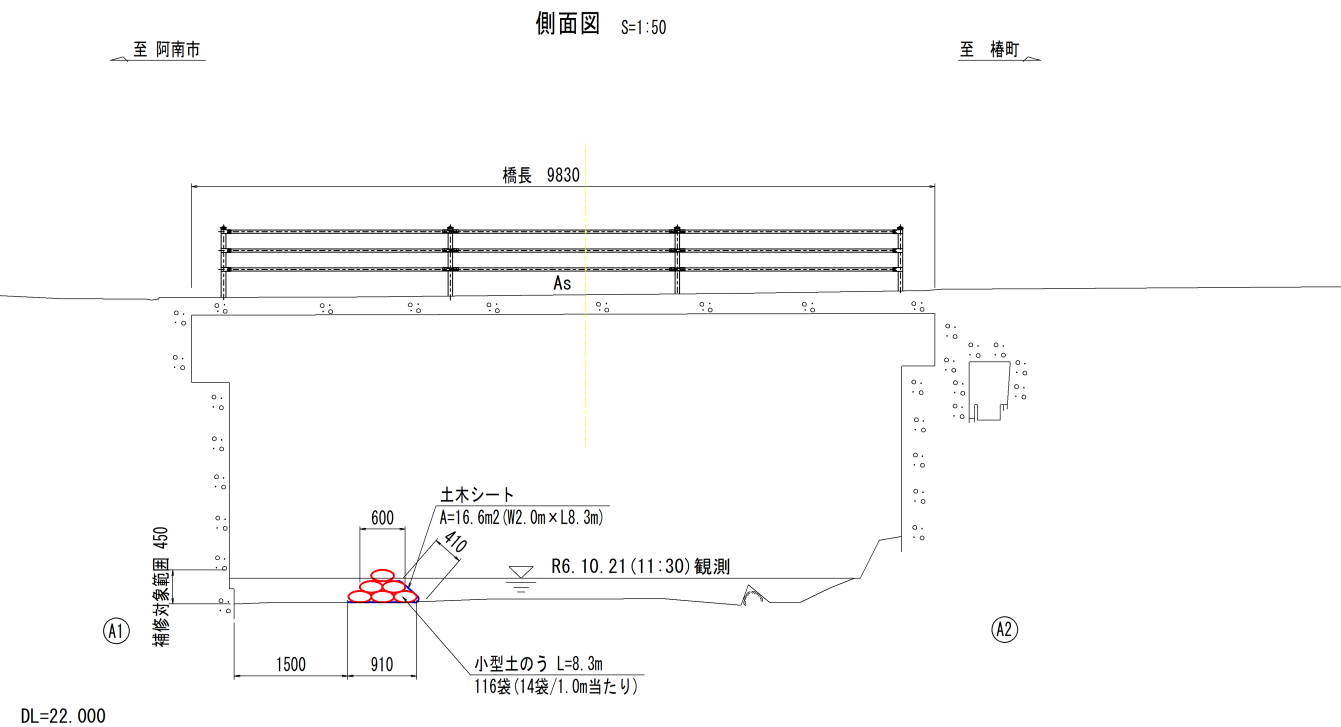


幸野3号橋 橋梁諸元

路線名	市道 祝野1号線
橋梁形式	上部工 RCT桁橋 下部工 重力式橋台 基礎工 橋台：基礎形式不明
橋格	-
橋長	9.830m
桁長	9.830m
支間	9.360m
幅員	2.790m(有効幅員:2.490m)
架設年次	不明
示方書	不明

令和8年度					
図面	仮設工計画図（その1）参考図	縮尺			
事業名	道路橋りょう整備事業	図示			
工事名	市道祝野1号線（幸野3号橋）補修工事	図面番号			
工事箇所	阿南市椿町祝野ほか	14 / 15			
課長	補佐	係長	設計	製図	
阿南市建設部土木課					

仮設工計画図（その2）参考図



路 線 名		市道 祝野1号線
橋 梁 形 式	上部工	RCT桁橋
	下部工	重力式橋台
	基礎工	橋台：基礎形式不明
	橋 格	-
橋 長	9.830m	
桁 長	9.830m	
支 間	9.360m	
幅 員	2.790m(有効幅員:2.490m)	
架設年次	不明	
示 方 書	不明	

点 名	X座標	Y座標	Z座標
B-1	2000.000	2000.000	35.000
B-2	1965.853	2040.142	33.913
B-3	1986.448	2020.423	33.822

※B-1, B-2は図面枠外のため平面図(測量成果)参照

令和 8 年 度					
図 面	仮設工計画図(その2) 参考図				輪 尺
事 業 名	道路橋りょう整備事業				図 示
工 事 名	市道祝野1号線(幸野3号橋) 補修工事				図面番号
工事箇所	阿南市椿町祝野ほか				15 / 15
課 長	補 佐	保 長	設 計	製 図	
阿 南 市 建 設 部 土 木 課					